小林さんちのメイドラゴン

クール教信者
Coolkyousinnjya

6

ACTION COMICS

The maid dragon of Kobayashi-san

小林さんちのメイドラゴン

The maid dragon of Kobayashi-san

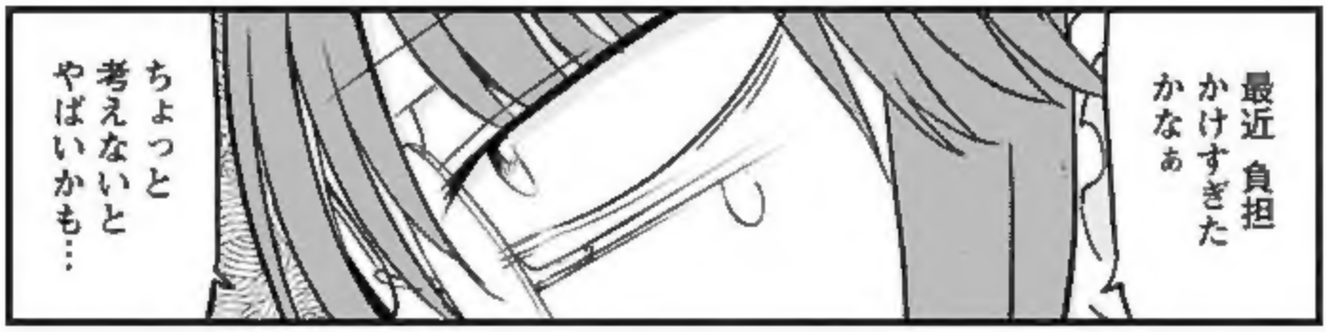
6 クール教信者

Coolkyousinnjya

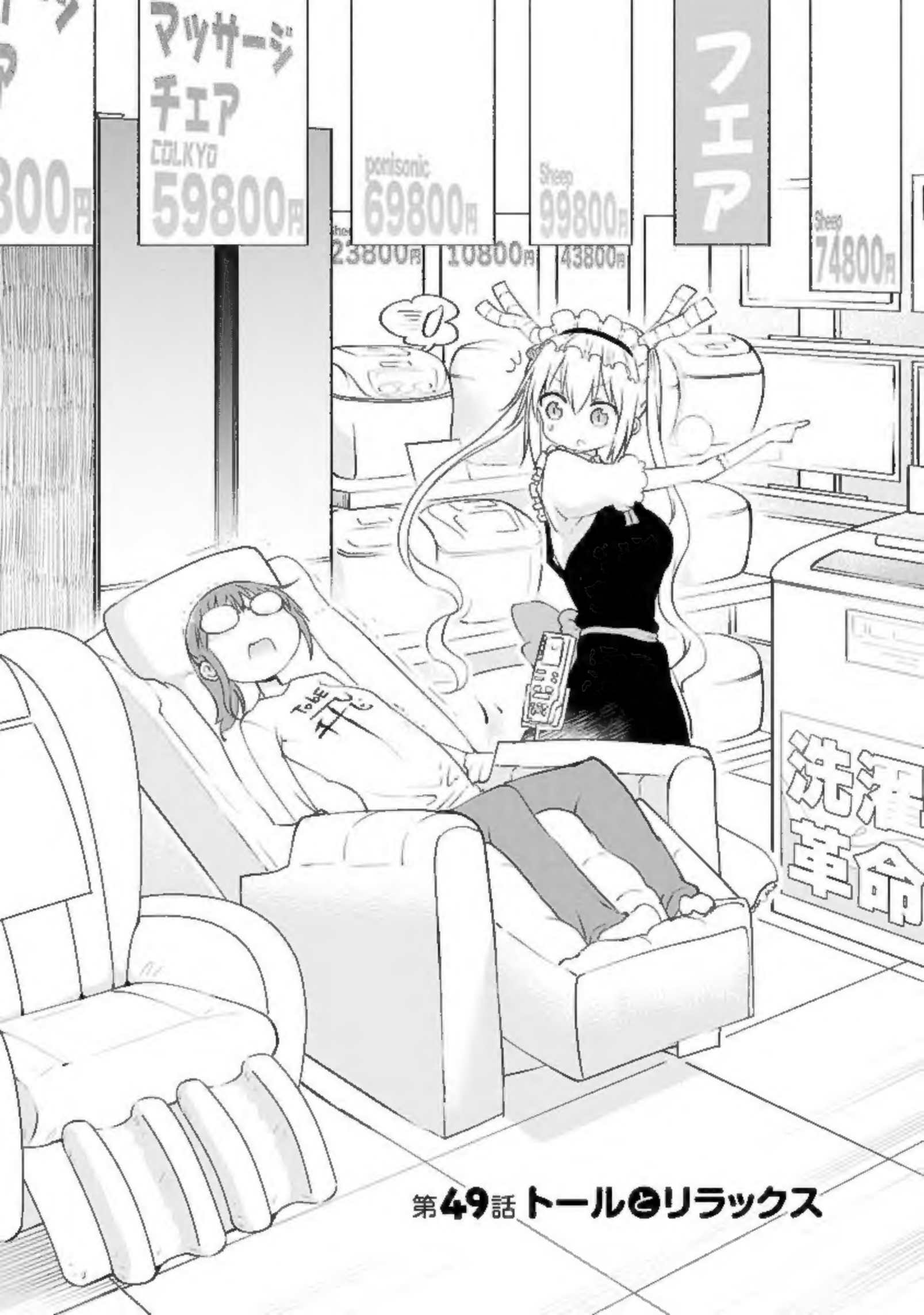
もくじ

第49話 トールとリラックス……005
第50話 トールと遊園地……019
第51話 イルルとバイト（上）……033
第52話 イルルとバイト（下）……045
第53話 小林さんとメイド服……059
第54話 滝谷とファフニール……073
第55話 エルマと自由を求めての改革……087
第56話 トールと魔法……101
第57話 トールと昔話（上）……113
第58話 トールと昔話（下）……125

いかん…
本格的にダメージ累積している…

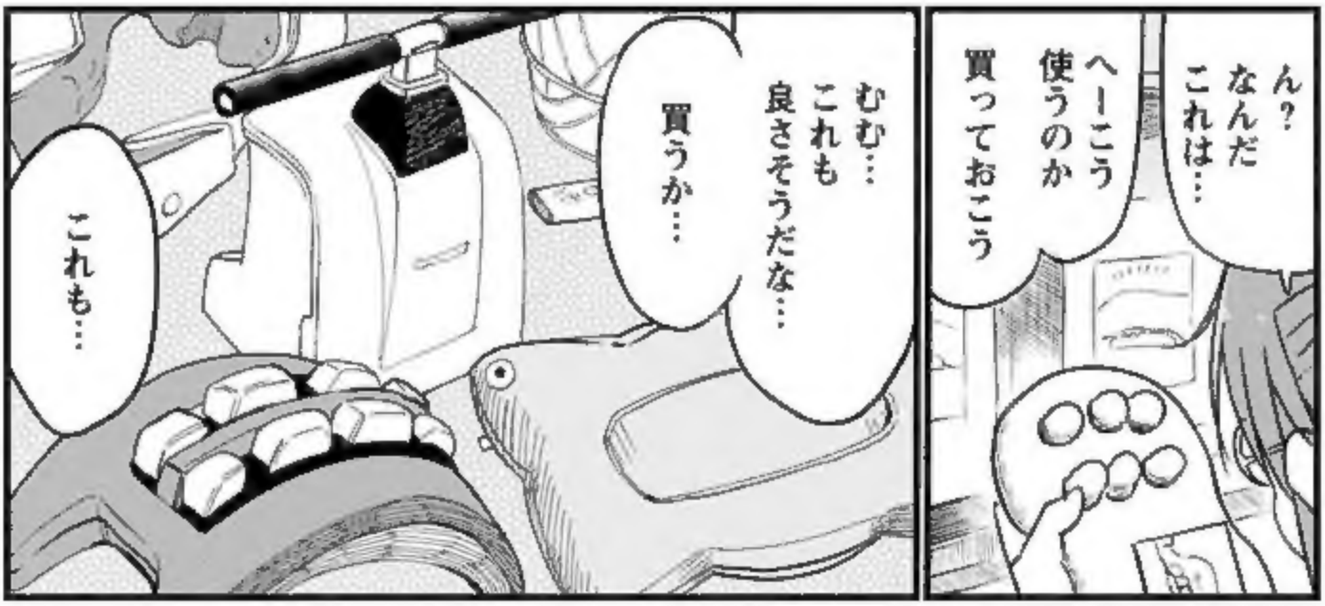

最近 負担かけすぎたかなぁ
ちょっと考えないとやばいかも…

でないとあれを食わされる
さげなさい
No Thank you
バターソテー



第49話 トールとリラックス

へー
リラクゼーションの
道具もいろいろ
あるもんだなぁ
腰にいいクッションを
買うだけのつもり
だったけど いろいろ
見て回るか…


ん?
なんだ
これは…
へーこう
使うのか
買っておこう
むむ…
これも
良さそうだな…
買うか…
これも…

翌日…

あれも…
それも…
どれも…
小林(こばやし)さ~くん?

どうするんですか
この道具の山ー
う…
ごちゃあぁ〜〜
つ 使うよ？
全部使う
本当ですかー？
これなんか全然
使ってないんじゃ
ないですか？
そのうち
使うよ

叩いて
やろーか？
！
ポン
昔
おばあちゃんの
肩とかよく
叩いてたんだ
ポコ ポコ ポコ
おばあちゃん…
その手いいね

気持ちいいか
コバヤシ
なかなか…
でも胸
どけろ
すまん
つい
こうすると
楽で…
のしっ
重いからか？

私もー
トントン
トン
悪いねー
……
私も
小林さん…
最近 私は
考えたのです
うん…
私は小林さんに
ご奉仕すること
ばかり考えて気持ちを
押し付けていた
のではないかと
？
やはり真のご奉仕とは
相手の気持ちに立って
してほしいことを
考えるべきなのでは
と思うわけですよ
確かにその
通りだね
ゴッ
急に真面目に
きたな
そこで…
やっぱり
それか!!
テンドンすんな!!
テ!!ン
そして
気持ちも
共有できて
ない!!

小林さんは優しい性格だからトールを食べられないんですね
嬉しいです
正確な知識があってくれればいいんだが？
正確な知識…
ですか…
1・2F
100席
空流亭
LAWSAW

というわけで小林さんと同じ職場の貴様等をお呼びしました
二人称も丁寧に呼んで
住
Live
小林さんの腰か…確かに最近 働きづめだったからなぁ
営業の人は有能なんだがスケジュール管理ができていないな
そういう業界トークはいいんですよ

ならば気づいたことがあるぞ
くっふ
なんです？
小林さんは…
姿勢が悪い

姿勢が悪い？
腰が痛いことと
何の関係が？
うむ…人間は
姿勢が悪いだけで
腰が痛むように
なってしまうんだ
ドラゴンは
そういうの
無縁なんだ
確かに
小林さんは…
結構 変な座り方
している時が
ありますね

滝谷先輩は全然
平気そうですよね
僕はかなり
気を付けてる
からね…
そう考えると
椅子もかな…
椅子？

小林さんは
会社で用意した
事務椅子使って
いるからね…
もう少しいいのに
したほうがいいとは
言ってるんだけど…
椅子は
高いからな
高いん
ですか？
ほぅ
ほぅ
良いものだと
クリームパン
1000個買えるぞ
すごい…
なんなんですか
その換算…
でも確かに高い
ですね…

小林さんは
安く済ませようとして
いろいろ物を買って
しまうタイプなん
でしょうか…
だから
あんな…
あー安酒
ちびちび飲む
タイプではあるよ
小林さんも
私のしっぽを
食べてくれれば一発で
治るっていうのに！
なんで拒否
するのか…
いや腹
壊すだろ

まぁ 私の世界には
きっと小林さんの
腰に効くものが
あるので探して
みますよ！
以前にも
風邪に効く薬を
取ってきました！
……
それは
よくないん
じゃないかな？
！

ヨモツヘグイと
いうものを
知っているかな？
黄泉の国の竈で煮た
肉を食べてしまえば
その国の住人に
なってしまうという…
私が
同じことを
していると？
むっ

冥界下りか…
小林さんが
ペルセポネ？
おっと
そっちにも
同じ話が
あったか…
ヘルセポネ
まで行かずとも
デモホンくらいの
扱いにはなって
ないかい？
その場合
トール君はデメテル
だけどね
よかれと思っても
上手くいかない
ものですねー

しかし
価値観の線引き
そこまで弁えて
いらっしゃった
とは…
なーに 理屈
だけだよ

ちょっと帰って作戦を
練り直してみます
支払いは
滝谷さんで
あ 先輩
ごちに
なりまーす
ちゃっかり
してるなぁ

気持ちが高まれば
気軽に踏み越えて
しまうから危ういのさ

正直…
少しグサっときた

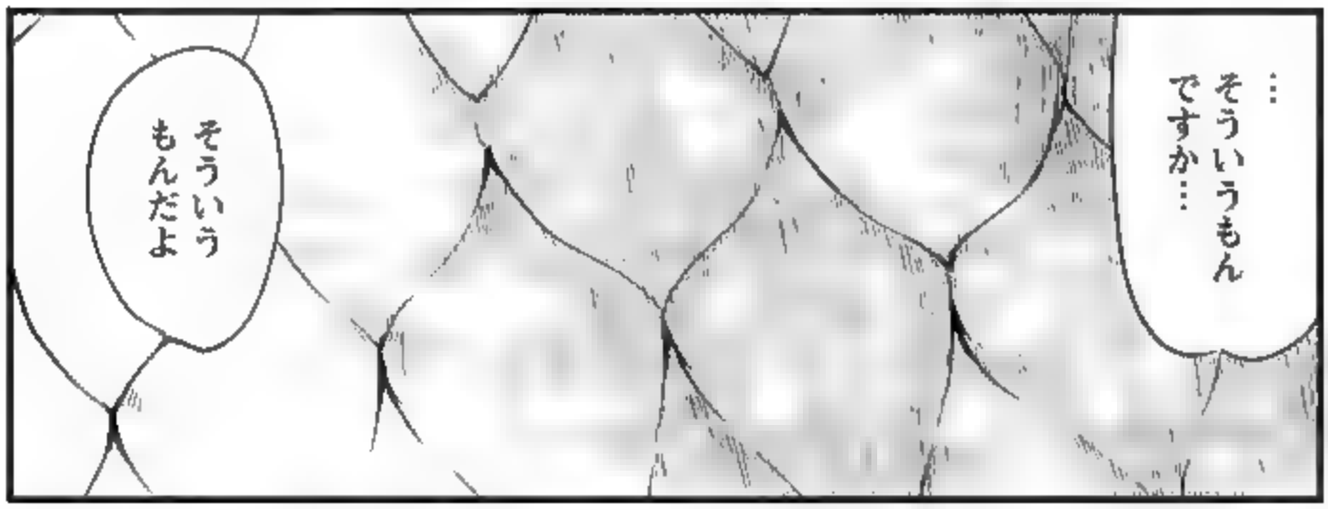
大切な人に
自分の力 全てを
使って幸福になって
もらうことの
どこが悪いというのか…
そう思ってたけど…
望んでなければ
おせっかいでしか
ないのだ
わかってはいても
どうにも
ふいに抜けおちて
しまう…

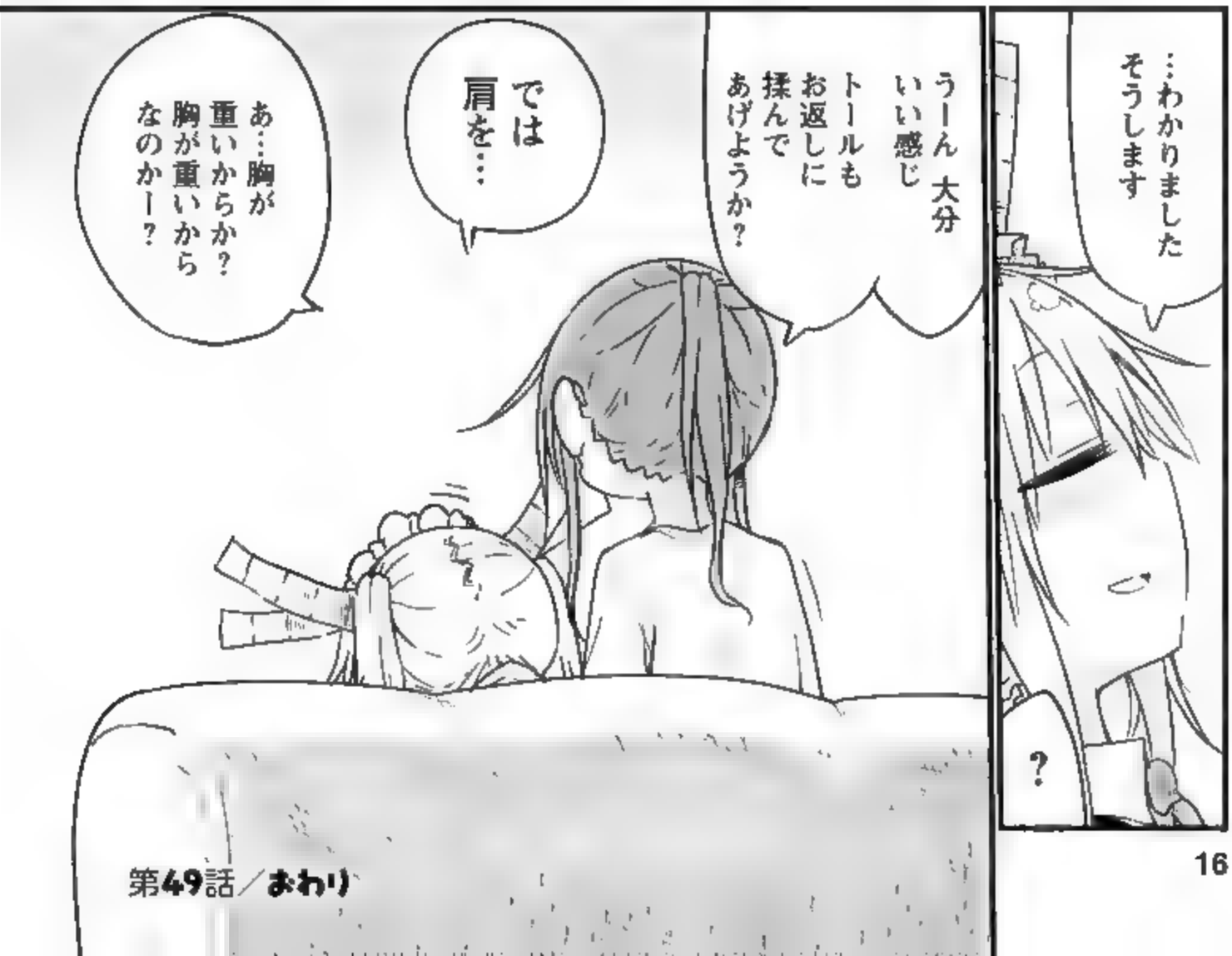
私がこの世界の
食べ物を食べて
この世界の人と
知り合って…
私がこの世界の
住人になれたと
思っている

小林さんは
この世界の人で
いてほしい…
だからこそ
滝谷さんの言葉は
セウ人の雷霆(ケラウノス)の
ように刺さった…

ただいまですー
おーおかえり
……
あそれそう使うんですね
これ結構効くんだよねー
ヴヴヴヴヴヴヴヴ
……
小林さん…
食べないぞ
いや…ここに腰を乗せてください
？
ぺっぺっ
おおおおお
びによ
びによ
こっちのが高性能だー
ブブブブブブブブ

この程度でいいんですか？
んーこの程度でいいよ


…そういうもんですか…
そういうもんだよ


…わかりましたそうします
？
うーん 大分いい感じトールもお返しに揉んであげようか？
では肩を…
あ…胸が重いからか？胸が重いからなのかー？

第49話／おわり

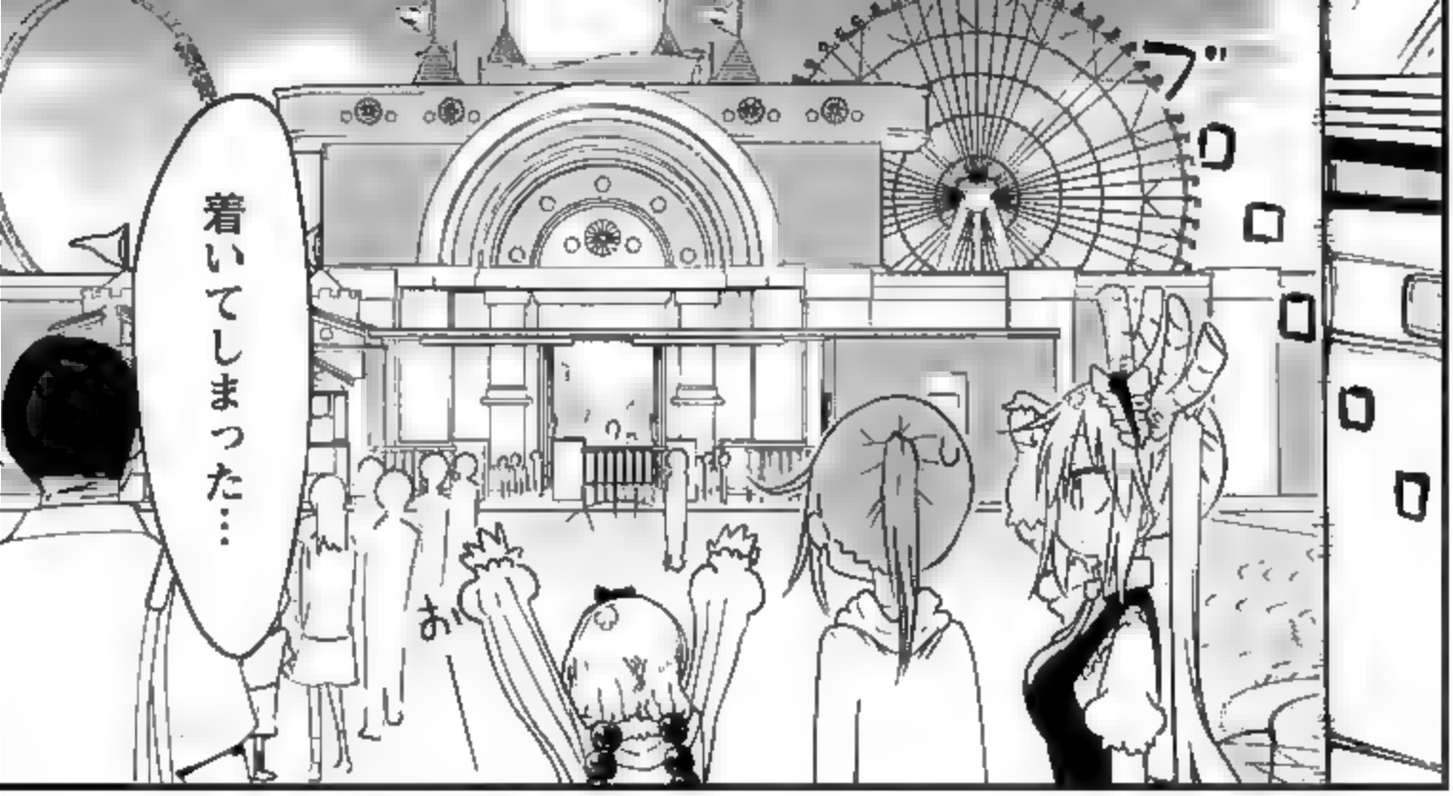
スー
スー
夜ごはん作れないですよー

遊園地に
行きたーい！
えー

忙しいし…
ポリ…
ムー
遊園地って昔から
何が楽しいのか
よくわからないんだよね
速く動くものとか
ゆっくり動くものに
乗るだけじゃん

では行ったことがなかったりしますか？
私達で行ってどんな感じか教えてあげますよ
!?
わ 私がドラゴンにこの世界のことを教わる…？
ないな
行ったことあるよ
しょうがないなー連れてってあげるよ
特別だよー？
ヤッター
嘘をついてしまった…

第50話 トールと遊園地


着いてしまった…

ここは
何ですか…
同じ国とは
思えない
場所です…
確かに
別世界
みたいだねー
へーこんな
ところなんだー
え？
んいや
なんでもない
あせあせ

非日常…
そこでしか
出会えない
ものがあるから
思い出になり…
触れ合える
ものがあるから
一時（いっとき）浮世を忘れ
られるのです
！
この声…

ジョージーさ…
ええ!?
そう…私は夢の世界への案内人…
これも一種のバーラーメイドと言えるでしょう
それは拡大解釈すぎないかな?
…バイト?
メイド服の衣装代を稼いでいるのです

奉公の為の奉公をしてるってこと?
ちょっと素晴らしい生き方だと思うよ
写真ー
うふふ…ありがとうございます…
あお客様来ました

そうそう小林さんが気に入りそうなのは最近オープンしたここのところあたりですね
ん
ありがとう
やぁ僕はパルクールランドのマスコットキャラのアクロだよ!
今日は楽しんでいってね!!
ズンチャッ
ズンチャ
わーい
情熱を感じるなぁ

さぁ〜ん!!
才川(さいかわ)ー!
あれ 待ち合わせの約束を?
してない
偶然ねー!!
(本当はジョージーに教えてもらって速攻来たのだ!)
私 才川と遊んでくるー!
わかったー 4時に観覧車あたりで待ち合わせで
さて どうすっか
二人きり… 大人の時間(ずいかん)ですね!
……
何故 防犯ブザーを用意するんです?

じゃあ適当に
ぐるっと
回ってみようか
はーい

ミラーハウス
へー 鏡が
並んでる
部屋ですかー
わわっ こんなに
私が映っている…
何の為に
こんなに鏡を
置いているん
ですか？
……

…己の姿を
見つめなおし
再確認する為だね
なるほど…
私も今は人間の
姿であることを
認めなければ
なりませんね
それにしても
よくスイスイ
進めるね
トール
ああ 喋りながら
反響した音で
だいたいわかるので
蝙蝠
みたいだ…
A. 迷路だからです

コーヒーカップ
これは知ってる…
ここを回すんだよ
へー
これは何が楽しいんです？
ゴオオオオ
少し楽しい
えっと…遠心力？
人は星の回転に支配されていてそれを自覚する為にこうして回る力をより強く体感しようとしていると？
自転の慣性と遠心力は違…
いやそれでいこう！それだ！
それでいこう？
私も回していいですか？
ズッ
いいよ
それー！
ズオオオオオオオオ
ぬううううあああああああああ

メリーゴーランド
ユニコーンですかー
奴は純潔に甘いですからねー
こうして簡単に乗れる人間が世に増えることで幻獣がナメられていくわけですよ
じゃあ私にも甘いのかな？
小林さんの純潔は私のだから駄目です
ゆらり
ウェーブスウィンガー
というか回転するものが多いですね
そんなに回転に縛られたいのでしょうか？
小さい範囲で常に動いてられるからね
お化け屋敷
その頃カンナ達は
ぉぅ
きゃー！
わー!!
ぎゃあああ!!
がああああ!!
作り物
怖いわわ
あああああ!!
落ち着いて
才川
恐るるに足らない
私が守る
ふぎゃぼへ
ひいいいい!!
怖い

ジェットコースター
怖いから手を繋いでていい？
うん 才川怖がり
うん 私怖がりなの
ゴオオオオオオ

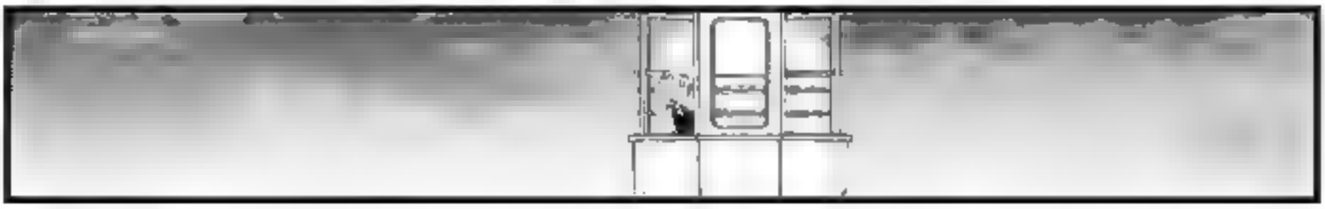
あ カンナちゃん達ジェットコースター乗ってる
私達も乗ろうか？
小林さんそういう時は私の背に乗ってくださいよ
やだよトールにはレールがついていないもの
小林さんはレールに乗りたい人なんですか？
そういう人生のほうが安心できるんだよ

しかし楽しいものですねー
結構文句言ってなかった？
小林さんと一緒なら光届かぬ暗黒の奥底でも楽しいですよー！
それは私が楽しくない！
でも…まぁ一緒だから楽しいっていうのはあるかもね
小林さんだって楽しかったんじゃないですかー！

あとは
ジョージーさんの
教えてくれたとこ
行ってみよう
カフェだって
!!
あれ知ってます
前 小林さんが言ってた
(というか無理やり着させられた)
ビクトリア式って
やつですよね?
ってああ!
今日どこでも
見せなかった
一番の笑顔!?
ありがとう…
ありがとう
ジョージーさん…
でもコーヒーの
味は普通でした
誰と飲むか
だよね!
それは
私とだから
ですよね?

16：00
観覧車
小林
おそいー
ごめんごめん
長居しちゃって
じゃあ皆で
乗ろうかー

ジェットコースターで
写真撮ったんだー
皆 悲鳴
あげてて
楽しかった
気が付いたら
終わってて
カメラ目線
忘れてたわ
（ずっとカンナさん
見るのに集中
してたから）
ガタン
……
ガタン



どうしたのトール？
いや…ずっと
考えていたん
です…
回る力に
振り回される
場所…
高速で上下や
左右に揺られる
トロッコ…
様々な幻獣を
模した着ぐるみや
意匠をこらした
建造物，
ここは…
ノスタルジー
か？

ドラゴンに乗るのを
疑似体験する
施設ですね！
自分が乗れないものだから
こんなものを作るなんて
人間って本当浅ましい!!
どこをどうしたら
そんな解釈になんの!?

つまり小林さんは
私に乗れば
毎日が遊園地って
ことですよ！
これなんか
よくこれてない？
（カンナさんが）
その遊園地
絶叫マシーンしか
ないじゃん！

でも…ま
たまには
こういうとこも
悪くない
かな
!?
腰には
悪いけど

学生服
ジョージャ

ごろーん…

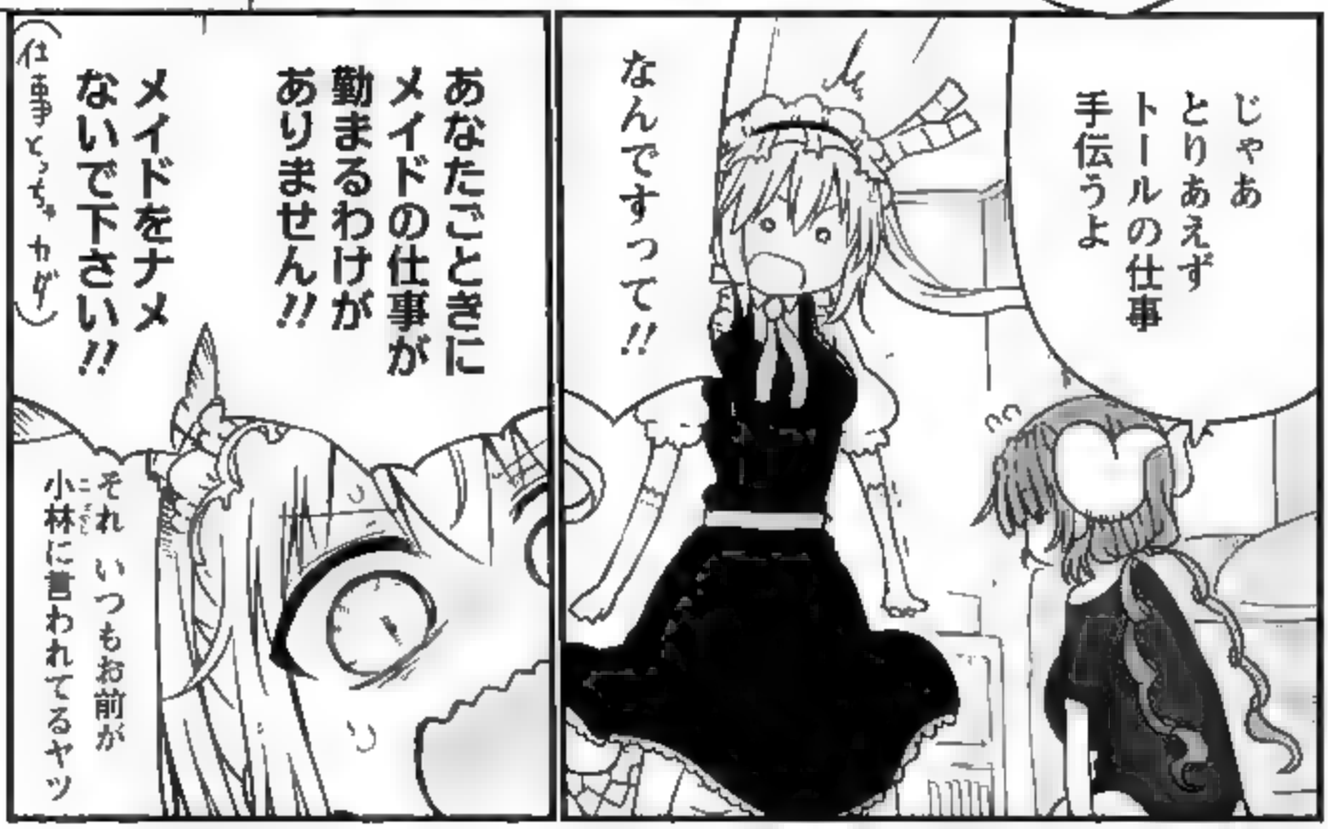
グー
グー
ゴロ
ゴロ

お前を殺します
ズッ

第51話 イルルとバイト(上)

毎日 毎日
ぐーたらと!!
ずびし"
少しは働いたら
どうですか!!

ちょっと
身のふり方を
考えていたんだ
あと100年
待て
ドラゴンの
スパンで
考えない!!


じゃあ
とりあえず
トールの仕事
手伝うよ
なんですって!!
あなたごときに
メイドの仕事が
勤まるわけが
ありません!!
メイドをナメ
ないで下さい!!
(仕事とったカダ)
それ いつもお前が
小林に言われてるヤツ

でも 働く…かぁ
小林が
やってるよな
うーん
そうです
あなたの
食いぶちも
稼いでいる
のですよ
というか私のも
わかった
働く…

じゃあ
小林と同じ
ところで
お前を消す!!
どーした
怖いよ
エルマも
消す!!
エルマ
どっから
でてきた
では雇用して
くれるところを
探しますか
PCやら求人の
紙を見て…
いや…

自分で見て…
自分で決める
では見て
みますか…
ここ通るのは
初めてだ
いつもは屋根の
上を通ってるから
ネコみたい
ですね
営業中

ネコとは何匹かと友達になったな
よく一緒にひなたぼっこするんだよ
あなた 野で生きた方がいいのでは
まぁ…

あなたがいろいろ努力してたのは認めますよ
!
認識阻害覚えたり…
いつの間にか手を形成できるようになってたり…
頑張りましたね

なんか今のトール好きだ
好き
プイッ
急にそういうこというな
でも小林が一番好き
貴様ァ…
もーほらほら
やってみたいもの見当たりました？
ジロ
ジロ
ん…

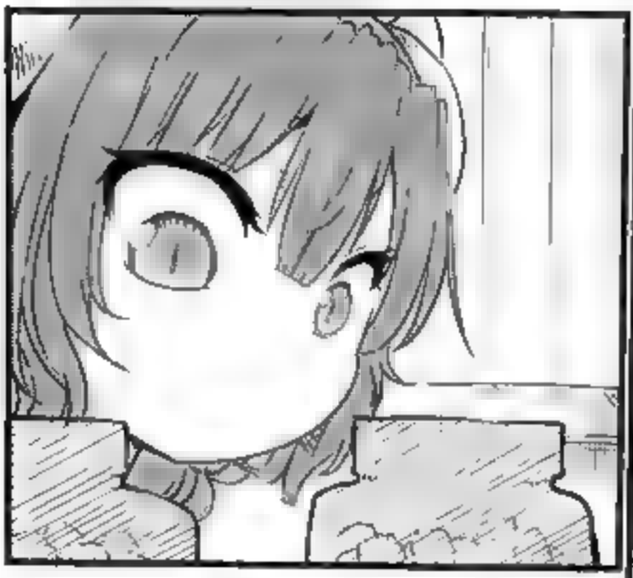
肉や魚は
むさぼりたく
なるし
花はふみにじり
たくなるし
本はよく燃える
焼きたくなる
精肉
Flowor Shop 花
書店
流石同胞
混沌勢
破壊こそ
我等の運命
混沌勢の鑑!!

でもここで
やるのは全部
禁止ですよ
だよなぁ
……

そういう本能
みたいなのって
キライだ…
そりゃ
我々はそれを
否定してここに
いるので
トール
できてる?
当然です
でもこれでは
働ける場所が
ないですね
!

わーい あそぼー
一緒に行くー？
どこにー？

おぼろ商店
TEL:OO-××××
駄菓子
ゲーム



見ない子だね
メイドの妹かい
あ ここ会田さんのお店なんですね
イルルこの人は会田さん
私は町内会やらお祭りの準備で知り合いました
んー
ちゃりーん

おや
足…どうしました？
ああジョギング中やっちまってね
もう歳だし店しめようかと思ったんだけど…
ってなもんでどうにもね
ヤダー

子供が多いな
駄菓子屋だからね
何十年も子供が入れかわってやってきてるよ

ここ働けないか？
あんた
いくつよ
私と
同じ歳
です
メイドとぉ？
ふむ…どう
しようかね
孫のヤツに
まかせようと
思ったけど…
ふむ…
嫌々やられる
よりは
こういう
やる気のある子のが
いいのかねぇ
私から
お願いします
ポン
ペコ
くっくっ…

オッケ
へー
駄菓子屋でバイトか…
そういうのあるんだ
私の鶴の一声があったからですよ
人心を掌握していて やはり恐ろしいやつだと思った
もっとほめなさい
それはほめているのか？
大丈夫かな…
不安？

イルル…
ちゃんと人の話を
聞いて正しい業務内容を
覚えるんだよ
そこのメイドのように
なってはいけない
まだまだ全然
やらかすんだから
こ 小林さ～～～ん…

?
どうしたよタケ
うちのばーちゃんが足をやっちまってよ
手伝うわけか
いや
なんか人を雇うから最初だけサポートしてやれって
ガサッ
ヘー あのヘンクツばーさんが身内以外をね
で 今日も制服とか持っていくんだけどよ
ったく…
一体どんな奴だ…
見ろよこの服
これ大人の男のサイズだぜ？
どこで知り合ったんだか…
変なやつなら追い出してやる
かっこいいねぇタケくーん
うっせ

第52話 イルルとバイト（下）

会田の孫…
会田タケトだ
私はイルルだ
16歳…
（ということにしている）
タメかよ…
商店
駄菓子
ゲーム

名前…的に外人さんか？
ばーちゃんとはどこで？
ここで会って働かせてくれって言って雇ってもらった
簡単に決めすぎだろ

怪しい…
怪しいぞ…急にこんな駄菓子屋で働きたいなんて…裏あるだろ…
うむむ
それで何しにきたんだ？
ああ…うん服をね…エプロンと白シャツ
着るやつか

よし
ぺろん
ウォイッ!!
痴女か!?
痴女なのか!?
あそーか
恥じらいか
そーだった

えっちー
スススス
恥じらいながら
服めくんな!!
中で着がえろ
中で!!
ぐいぐい
あそーいう
ことか
なんなんだよ
そういう文化の
お国柄なのか…?
ヒソヒソ
行きてぇ!!

なー タケトー
タケでいいぜ
どした？
前のボタンが留められない
ギチ
!?
そ そのままでいいだろ!!
じゃこれで
タケー
なんだよ
ピッ
お前は性欲あるんだな
すけべだー
!?ァ!?
何言ってんだお前
見てるし
みみみみ見てねーよ!!
ブカブカ

私が生殖したい相手な…
おっぱいだしてるとおっぱいにびんたしてくるんだ
着ろー
生殖したい相手!?
つーかバネぇなその人!!
進んでるなーお前
俺の周りなんて告白するかどうかで やきもきしてるぜ
でもなー

私はそいつが好きだから生殖したいと思ったけど…
好きの意味が違うのかなーって最近思った
友達的な?
うん…そんな感じだ

あいつが男だったらなぁ
女なの!?
ああ…だから生やしてヤろうとしたら 拒否するし…
そりゃするだろ気軽に性転換とか ひくわ
肉食系すぎるだろ
ああ肉食だぞ

あと そいつを
好きなメイドもいるから
私は別の相手を
探そうと思う
オリとか
複雑だな
お前の
恋愛事情
…って
雑談してねーで
仕事してくれ
俺 後ろの部屋に
いるから わからない
ことあったら聞けよ
話してみて
わかったのは…
怪しさの
方向性が違う!!
こいつ
こんなんで
仕事
できるのか?
ばーちゃんは
こんな謎の人物を
よく雇う気に
なったな…
くっく
下心ある奴より
意味不明すぎて
怖ぇよ

こいつ…
まじめに働く気はあったか…
いや…俺よりよっぽど…か
ばーちゃんがまかせた理由はこれか…？
ばいばーい

なんでそんな
おっぱい
大きいの？
すごーい
うぉ!?
小学生の
無垢な
セクハラ
豪速球!!
どうかわす
俺もよく
毛の有無を
聞かれた

ここは火炎袋で
火をためこむ為
大きいんだ
そーなんだー
なんだその
よくわからん
かわしかた!?

やっぱり重い？
肩こる？
んー
持って
みるか？
待て待て
待て!!
おい変なことすんな…
っと…!?

!?
ズムム
大丈夫か？
タケぇ
なで
たぷ
たぷ
うあぁ…
す…すすす
スマン!!
あ そーだな
えっちめー
ドキ
ドキ
むに、
なんで反応
遅れてんだ!?

ばいばーい
またね

子供がな…
好きなんだ
子供と
遊ぶのがさ…
だけど仕事じゃ
遊べないから

だから
子供が
楽しそうな
場所にいたい
…って
思った

タケー お前気にいった

なにー 俺の台詞だぞ

小林(こばやし)の次くらい

誰だ小林

乳を私に
押しつけるな
フーラクチン
DD
DD

小林さん
畳んだ服
箪笥の中に入れて
おきましたよ
うん
ありがと
おやまた
メイド服のサイトを
見ているんですか
こういうの
好きだからねー
目の保養に
なるんだ
もーリアルな
メイドなら
ここにいるのにー
たっぷりと見て
目を癒して
ください！
……

あれ本当に
じっと見てる…
熱のこもった
視線を感じる！
あそんな
身体全体を
なめつくすように
見られたら…
トールは…
トールはぁ…!!

はぁ…
溜息!?
いや…トールに
じゃないよ…
そのメイド服…
この服
ですか？
高校生くらいの時に
同じような服を買ったの
初めてのバイト代でね
それを家族に
見せたんだ
そしたら…
そしたら？

似合わない
第53話 小林さんとメイド服

総スカンだったよ！
それ以来私は傍観勢になったのさ!!
えー混沌勢にしましょうよ
ドラゴンの勢力の話ではなく!!

のようなやりとりがありましてね
そこで私は考えたのですよ
小林さんに似合うメイド服を作ってみてはどうかと…！
そこで皆さんの知恵をお借りしたいわけです
相変わらず小林さんのことになると なりふり構わず全員呼ぶねぇ
来てくれる皆さんには感謝しますよ
おや？
ジャーンケーと申します
どうぞお見知りおきを
よろしくー
呼んでないですよあなたー!!
おかしも全部食べたし
む…滝谷先輩に誘われたのだ
たぁきぃやぁさぁくぅんー？
仲間はずれは可哀想だからね
形だけの怒りや殺意で照れ隠しするのは悪い癖だぞ
ち違いますよー!!

いや本当 すいません
起きたらトールが
もう皆さん集めてて…
予定とか大丈夫
ですかね？
一同
大丈夫です
暇です
水臭いですよ
小林さん…
我々は同志！
同志の為に
時間を割くのに
何のためらいが
ありましょうか！
ジョージー
さん…
はいはい じゃあ
始めますよー！
とりあえず適当に
何か描きますかー
ぱんぱん
ハーイ

はい！
ピ
早いですね
エルマ
会社の
小林さんの
印象を元に
描いてみた
ほう！
私があまり
知らない一面
ですか！
会社の小林さんは
ストイックで
速やかに仕事を
こなす人だ
そのイメージは…

こうだ！
大福が入る
大福が入る
大福が入る
大福が入る
大福
ストイック
というか
スイーツじゃ
ないですか!?
大福に
はまってるって
主張が大きいな
え？ だから
速やかに栄養を
補給……
もうあなたは
隣の部屋の
子供達と遊んでて
くださいよ
!!——

～隣の部屋～
はい！
お滝谷さんですか
そういう趣味に理解があるので期待ですね
そこは一目おいてます
ぴこ
メイド方面は浅いけどね
と…？
小林さんこれは良いのではないですか？
うーむ
ごめん可愛すぎない？こういうの私に似合わないと思うんだけど
つーかほぼロリータ…
あー小林さんが着ることを想定してなかったよ
やろー
ちっ
似たようなの描いてた
僕もできたよー
露出度！
地元の使用人がこういうの着てたんだ
これもまたメイド服ってことですねー
エスニックすぎるよ

はい
ジョージーさん！
本命だ…
一体 彼女から
どんな案が…

小林さん
あ はい
ロングドレス…
装飾は少なく
シンプルなのにも
拘わらず
気品を感じる
小林さんの
好みはこれだと
思います
No.1 大福
はい！
それです
ですが…
メイド服とは
何でしょうか？
え？

確かに
時代や風習
意匠を凝らしたり
洗練されたりで
日々 姿を変える
メイド服では
ありますが…
しかし いつだって
それを着るのは
メイドなのです
それはメイド服を
着ているから
メイドなのでは
ありません
メイドが
着ている服
だからこそ
メイド服に
なりえるのです

小林さん…
私とて学生…
いついかなる時も
メイド服を着て
いられるわけでは
ありません…
しかしながら
何を着ていようと…
そう たとえ学生服を
着ていようとも
私自身がメイドであれば
その学生服もまた
メイド服足りえると
思いませんか？
そう つまり
メイド服とは…

心に
纏う！
奉仕の
精神！

完
趣旨変わって
ますよー!!

トール！
一方的につっこんでいるが
お前はどんなのを描いたんだ？
スゴロク面白かったぞ!!
ギクッ
え…
いや…
それが…
ガバァ
なんだ
怪しいな
見せろぉ!!
あっこら
やめろ
変態！

ん？
なんだ
白紙じゃ
ないか
何も考え
つかなかった
のか？
いえ…
まっさら

小林さんには
私のメイド服を
着てほしいなって
！
トールの服って
それこそ
似合わないさ
トールのそれ…
私には
可愛すぎるよ
…ですよね
でも

着るよ
いいか…
私の為にトールが
皆を呼んだんだものね
それに少しは
場を楽しませ
ないとね
小林さん…
サイズ
どうすんの？
うろこの一枚で
もう一つ
小林さんに合う
サイズの出します
でか…
トールの服って
うろこ一枚で
できてるんだ…

あら ちょっと
あったかいね
この服
まぁ温度調整と
いいますか
はー便利な
もんで…
…っと
はい着ましたー！
似合うよー
小林さん
かわいいですー
はいはい
おべっか
ありがとう
ございまーす

写真を撮りましょう！
小林さんとトールでダブルメイドでーす!!
皆で撮ろうよ
はいッチーズ
ぱしゃ…
ねぇトール
はい
似合ってなかったでしょ？
そんなことは…
本当のこと言っていいよ大丈夫慣れてるから
正直言うと…私は人間の服装センスというものがまだよくわかりません
あそっか

だから自分だけで
考えずに たくさん
人を呼んだわけか
結局 トールの
着ちゃったけど…
小林さんは
この服はメイドの
ものじゃないーって
よく怒りますけどね
それか…
私 今日
自覚したよ
何を？

ジョージーさんの
台詞覚えてる？
メイドが着ている
服こそメイド服
あれってさ…
メイドじゃない人が
何を着ても
メイド服じゃない
ただの
コスプレ
ってこと

トールのうろこから
できた服を着たって
私はトールじゃない
だけど着てみて
恥ずかしながら
心変わり…
悪くなかった…
なんだ私 こういう服
着たかったんじゃ
ないかって

かわいい服
似合わないって
思ってから
男っぽい服
ばっかり着てた
似合う
似合わない
ばっかり
気にしてさ
メイドに
なりたいなら
メイドになって
着ればいいのに
そしたら
思い出したの

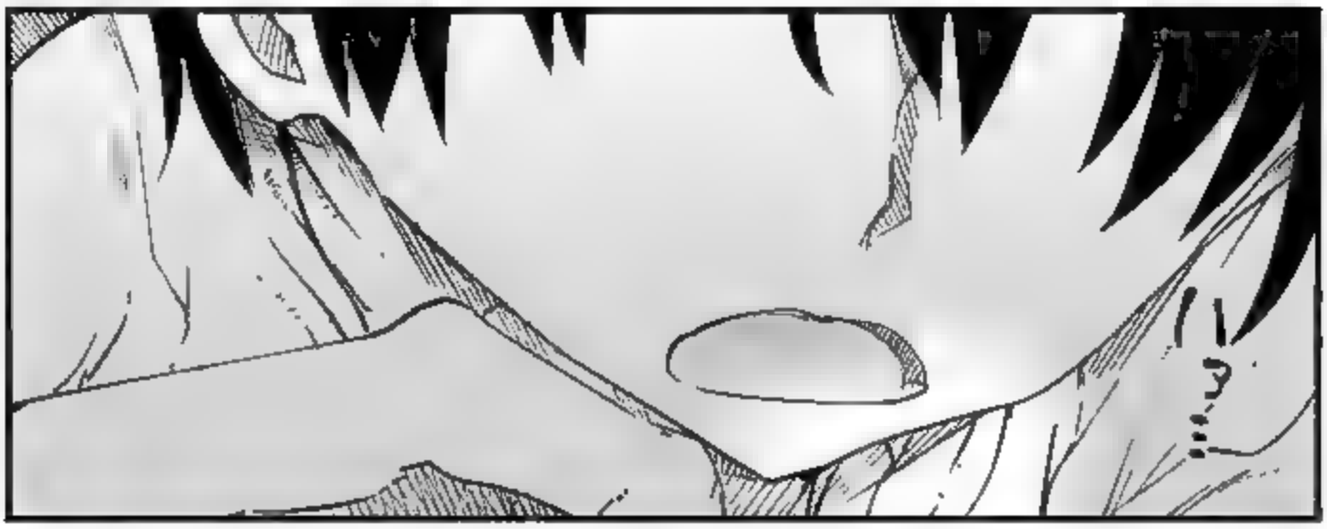
私はコスプレがしたかったんだよ
でもかわいくなれないから様式美とか奥ゆかしさの方に振れていって…
面倒くさいメイドオタクになっちゃった…
小林さん…
だからさトール見て…
トールがメイドとしてうちにいるんだったらトールが着ている服だってちゃんとメイド服だよなって

前言撤回する時はそんな素直なんですね……
私…小林さんのそういうずるいとこ好きです
来たばかりのトールじゃ間違ってもこんなこと言えないけどね
あはは

これからも家事手伝いよろしくねトール
そこはメイドと呼んでくださいよー

魔法少女風

第54話



※「ディセント」＝ホラー映画。洞■探検もの。

第54話 滝谷とファファニール

断る
むっ

宝を全て集めるまで
ここを動くわけには
いかん
はまってるねぇ
この「宝士」という
ゲームなのだが
敵が宝を落とす
確率が極端に低い
やりこみの
ボリュームを
宣伝で謳っているが
こういう部分で
水増しするわけだ
ちなみに今
ファフ君が取ろうと
しているアイテムは
0.01%の1で
落とすアイテムで
かれこれ40時間以上
同じ敵と闘い
続けている

ゲームはクリア
したのだし
一旦 休憩を
挟んでみては？
チッ
ハズレ
か…
俺は何万年でも
休まず闘い続ける
ことだってできる
気遣いは
無用だ
気遣いじゃ
ないんだ
けどなー

はてさて
どうしよう
かな…
トゥルルルルル!!!
えー
ファフ ールさんに
言うこと聞かせる
方法ですかー?
付き合いの
長いトール
ちゃんなら
わかると思って

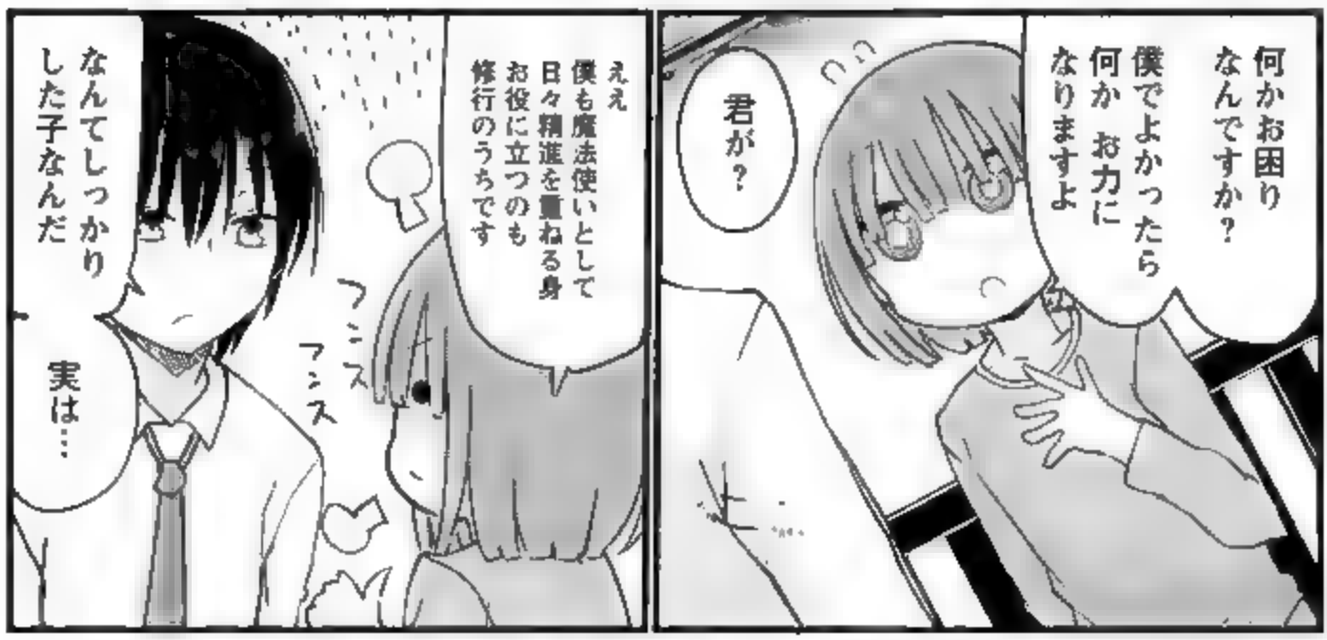
いいでしょう
あなたには
小林さんの看病の仕方を
教えて頂いた
借りがあります
ありがとう では
早速 その方法を…
力です
力で無理矢理
従わせる!
それしか
ありません
彼を…
力で…!!

…無理だと
知ってて
言ってるね？
いや本当に
それくらいしか
思いつかない
わけなのですよ
私が出会った時も
洞穴を寝床にしようと
醜い掛かって争いになり

お互いの力を
認め合って
やっと洞窟の
敷地を少し
分けてもらったのです
ヤルナ…
キサマ
こそ…
あー やっぱり
そんな出会い
なんだね

だからこそ
あのマイペース
ヒッキーと
力を介さずして
それなりの
関係を築いている
あなたが
私は不思議でなり
ませんけどね
財宝マニアと
コレクターオタクで
相性よかったのかもね
まぁ 私では力に
なれないので
ルコアさんに
聞いてみたら
どうですか？
そこっ
カニナー!!
あの
お姉さんか…
連絡先は…
切られて
しまった

他に連絡する手段は…
あ 翔太君か 花見の時 ゲームのフレンド登録したな
なんでしょー
ごめんねー 実は…
え？ ルコアですか？ なんか海外遊びに行くって… だからいません
あっちゃー

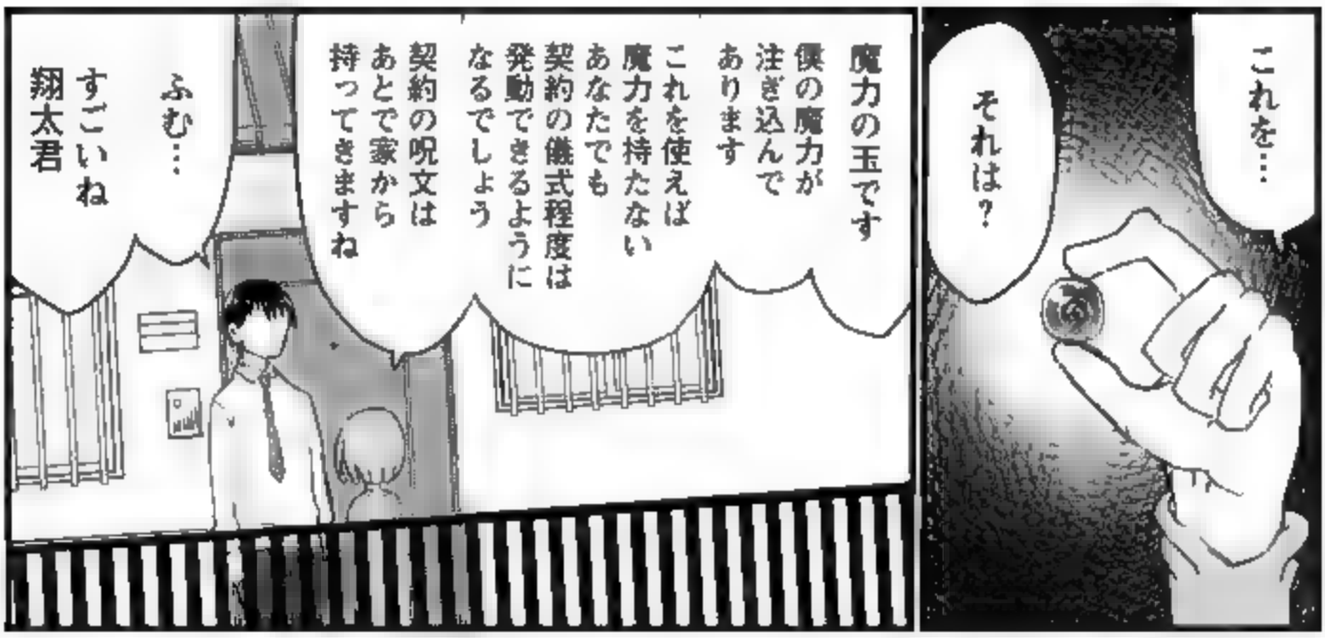

何かお困りなんですか？ 僕でよかったら何か お力になりますよ
君が？
ええ 僕も魔法使いとして日々精進を重ねる身 お役に立つのも修行のうちです
フニス フニス
なんてしっかりした子なんだ 実は…

無理です
あの人 恐ろしい竜なんですよね？
ガタガタ ブルブル
あー そりゃそうだよね

うーむ やっぱり
ファフ君より
親をどうにか
した方が早いか…
ファフ君…
確かファフニールという
名前でしたよね？
固有の愛称で呼んで
いるんですか？
え？ うん
そうだよ

それで向こうも
その呼び方を
受け入れている…
構わんとは
言われてるかな
…契約できます
契約？

名前をつけ
それを認めてもらうと
契約の準備がほぼできて
いる状態なんです
あとは一つの道具に
互いの思念を
注ぎ込んでいれば
それを媒介に
強い主従契約を
発動できます
思念を
注ぎ込んだ
道具…？
ゲームハード…
とか？
極めて特殊な
ケースですが
恐らく条件を
満たしているかと…
ごそっ


これを…
それは？
魔力の玉です
僕の魔力が
注ぎ込んで
あります
これを使えば
魔力を持たない
あなたでも
契約の儀式程度は
発動できるように
なるでしょう
契約の呪文は
あとで家から
持ってきますね
ふむ…
すごいね
翔太君

えっと…
それでですね
一応 見返りを
頂いても
いいでしょうか？
おや 寿命
とかかな？
それ
悪魔です
どうしたら
滝谷さんくらい
かっこいい大人に
なれるのか…
教えてほしい
なって…
じゃくり…
僕は超
頼りないよ
え？ 結構
意外なところ
きたね
自信
ないなぁ

約束ですよ！
うん
ありがとう
契約…か

ただいま
……
ゲームハードを
媒介にして…
主従の
契約を…

ファフ君
ん？
あげる
パシ

なんだ？
魔力の玉か？
こんなもので…
外出んぞ
ゴクン
ちぇ 駄目か
ならせめて
聞かせてよ
気位の高い君が
なんで愛称呼び
なんて許可したのか
リスクある
なんて
知らなかったよ
お前…
ふん…
このちんけな
玉をくれた小僧に
感謝することだな
大人からの
アドバイスを
条件にして
もらったんだ
大人…か

ドラゴンの
大人とは
どれくらいを
指すと思う？
え？ それはやっぱり
幼体から成体になって…
違うな
それはあくまで
身体だけの話だ
ドラゴンの精神に
そもそも大人も子供も
なかった
ドラゴンとして
生きるとなれば
強さしかなくなる
心のありようとて
それに傾いていく
親も子を守らない
大人だ子供だという
竜が現れたのは
人間と触れ合う竜が
増えてきてからだ
わかるか
滝谷？
ドラゴンが
人間の真似を
したのだ

そういう価値観が
愚かさを生むことに
なるとも わかって
いただろうに
それを望んだ

そして…
ここにいる
竜達もだ

そんなものは
人間ごっこだ

君は
そんなことを
思っていない

それくらいは
わかる

……ああ

トールの奴が
その愚かしさに
後悔は無いと
言い切った

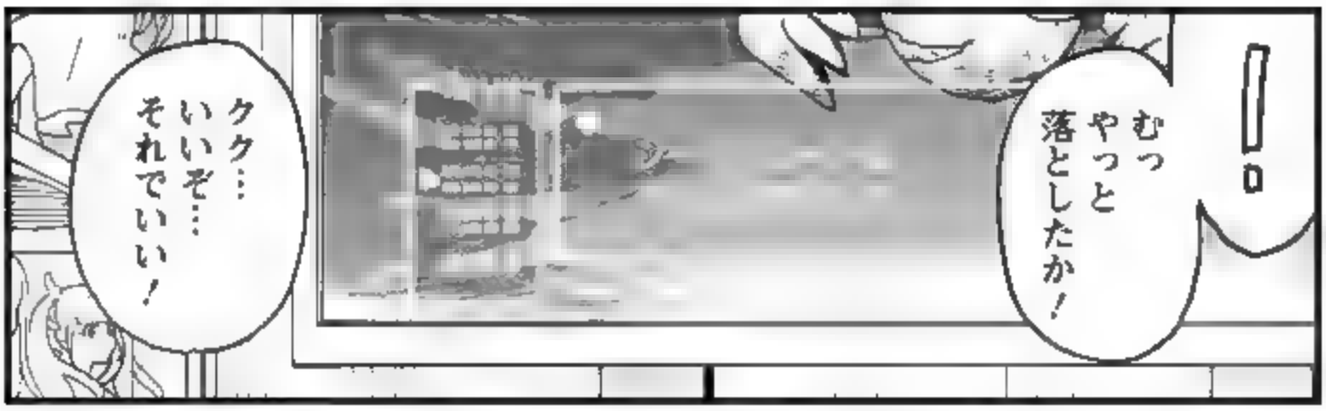
小林という
人間は
終焉帝を退けた

そこまでして
どうして
続けるのか
少し気になった

ちょっとこの
ごっこ遊びに
乗ってみて
知ろうとした

ティローン

愛称で呼ばせた
理由はそれだけだ


!!
むっ
やっと
落としたか！
クク…
いいぞ…
それでいい！

滝谷！
気分がいいから
俺に勝ったら
お前の家族とやらに
話を合わせてやる
ええ？
でも力で
勝てるわけ…
誰が力で
なんて
言った？
対単

…負けないで
ヤンスよ！
挑んでくるか
人間！
だが お前ごときが
俺に勝つことは
できん!!
あ やめろ
即死コンボは
使うな！
脆弱な人間は
なりふり
かまわないで
ヤンスよー!!
そういえば
私の親が
来ちゃったら
トール連をなんて
説明しよう…
婚姻届
出しときますか!?
阿呆

君がカッコいいと
思っているのは
僕の外面だ
男のカッコよさは
外面を作ることから始まる…
?

第55話

待遇改善を
要求する!!

いきなり
何?
みなか
入った?
知って
いるか
小林先輩!
この会社は
労働基準法に
違反して
いるのだ!!

スケジュール的に
止むを得ずだねぇ
でも設立から
大分地盤が
固まって
少しずつ
改善されて…
仕方ないと
諦めるな!
私は
闘うぞ!!
そして自由を
掴み取るのだ!!
ズズ…
ガシッ
ザッパーン

第55話 エルマと自由を求めての改革

早速改善案を作ったぞ!!
ピピピ
早いな
どれ見してみ……
どうだ?
ハッ!
フッハ!
鼻で笑われた!?
ペンッ
何故だァ!?
人員募集
人員募集とあるけど…
今 中途募集していますが一向に応募がありません
どよ…
うちで使ってるプログラミング言語がちょっとね…
新卒を採るにしても教育期間が足らないんだ
? …すぐに覚えればいいだろう
あんたと一緒にすんな

次の日
とにかく
それを
踏まえて
やり直し!!
うぐぐ~!!
修正
できたぞ!!
早いな
ハン
おお…
私が
気になる
ところは
もうないよ
こりゃ
いいね
本当か!?
ハアア
アア
早速
部長に
提出だ!!
わっかり
ましたー!!

駄目だったん…
そう
しゅ
コストとノルマの話をされた…
コストとノルマをエルマに説明！
先輩 諷を踏むのやめてください

僕たち下っ端には窺い知れない領域だね
銀行が設定した目標額に達しないといけないらしい
達成しないと融資を打ち切られてしまうから…
大会社と同じ名前な癖にパッとしないねぇ

親族の人がこの会社を買い取っただけで名前が一緒の別会社だし…
のれん分けだね
娘さんだったかな
ラーメン屋かよ
ラーメン…
高校生らしいね
こうなると会社の抱える問題を解決するくらいなら自分が辞めるよね
さぁ納得して業務に戻ろうか
諦めよ
くっそぉ～

※グラボ：グラフィックボードの略。PC などの画面に画像を映し出すための部品。

では提出してくるぞ!!
ガンバ!!
ウォー
これ案外通っちゃうんじゃない?
プレミアムフライデーで飲み明かして経済回そう!
私 最低でも8時間は働かないと落ち着かないんだけど
小林さん…

⇩・⇧・B

専務に呼び出された
え!?
小林先輩と滝谷先輩も来いって…
うわー巻き込まれた!?

会議室
翔太がお世話になってるね
いえ…
翔太君のお父さん…魔法使い…なんだよね？
改善案は見て頂けましたでしょうか？
ああ…とてもよくできているよ上井エルマ君
いや…
上の会議室使うなんて久しぶりだな
クビだなんて言われないよね…？
それは不当解雇というものだ！
生きづらいよエルマ！…

聖海の巫女様…
と呼んだ方が
よろしいですか？
!?
えーなんで
そんなこと
まで知って
んの…？
私は今は
ここの社員で
部下なので…
御随意に
では
そうするよ

私達は
何故呼ばれ
たので？
翔太が
偶然呼んで
しまった
神様…
その仲間達の
ドラゴンと
親交を持つ
君たちに
顔合わせして
おきたくてね

息子さんの
教育に悪く
ないですか？
あの痴女…
元神様は
呼んでしまった
ものを責任を
持ってどうにか
するのが一族の
家訓でね
あの方は翔太には
いろいろと いい勉強に
なるんじゃ
ないかなぁ
知りませんよ
息子さんの
性癖が
歪んでも

さて…
では仕事の話をしようか…
!!
…
いやー駄目だったねぇ
あーあ
そりゃうちの事業部のことしか書いてなかったしね
全体で動かないと不満が出る
確かにその通りだよ
むむ…

でもゆっくり改善する案のマル秘資料見せてくれたじゃない
ここ最近 定時で帰れる日も増えてきたし そのうちブラック化も解消されて…
駄目だ!
駄目だ駄目だ! 何としても早急に黒を白に調和するのだ!
でなければ落ち着かん!

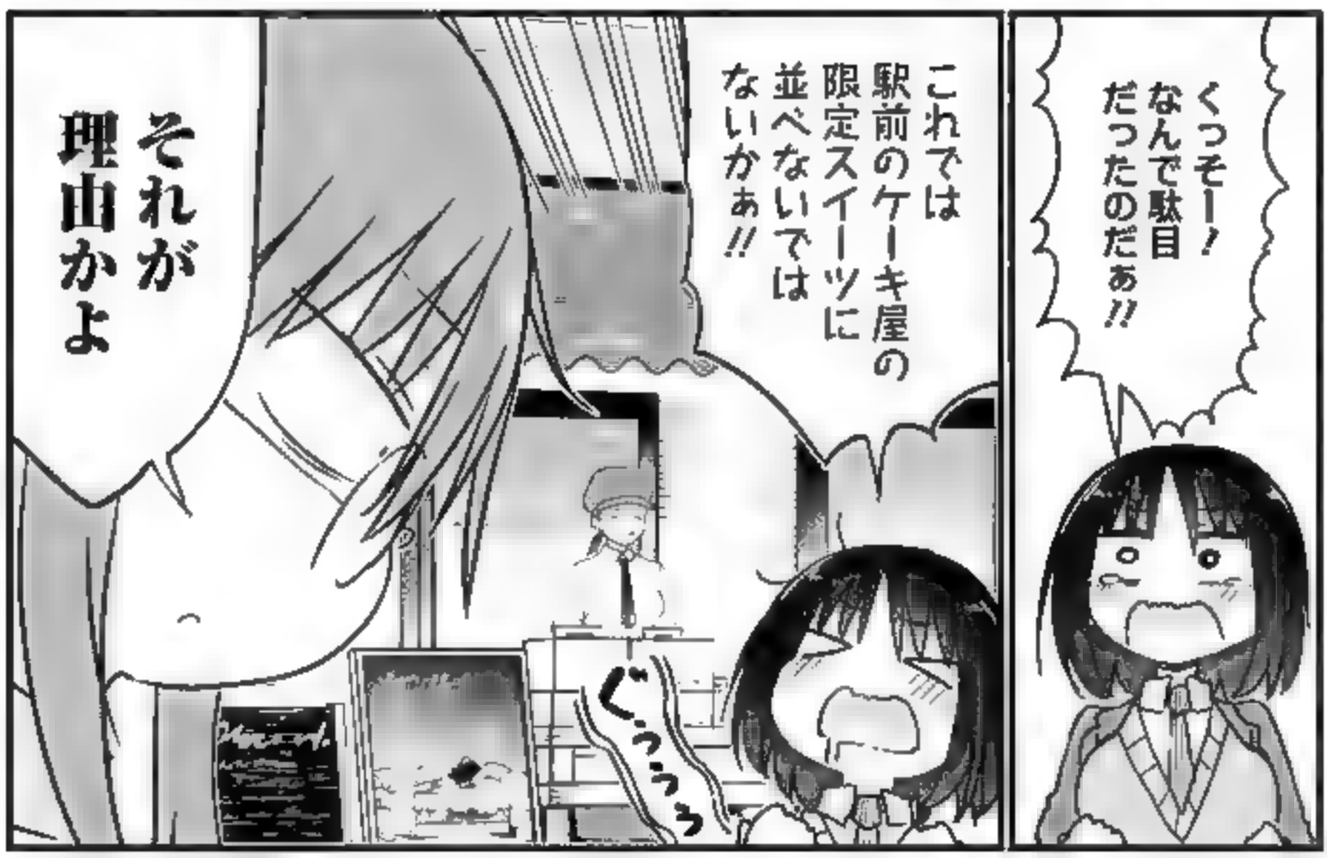
何言ってんの
ゴ○ィバで
買収された癖に
う…
あれはあれ！
これはこれ！
チョコは微糖！
どういう
ことだよ…
だが…

その後も
エルマは
諦めなかった
労働組合を
発足しようと
したり…
社員で
集まり
話し合う会
(談合)の
ビラを
配ったりした
そして意外
だったのは…

トールが
それを
手伝って
いたことだ
上手くいったら
小林さんが
早く帰って
くるわけ
ですからね
あ
そういう
わけか

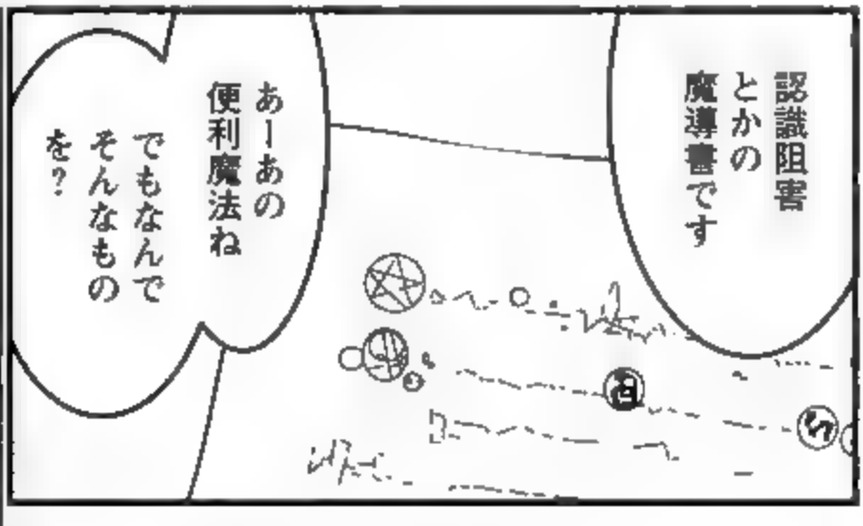
足を引っ張るなよエルマ…！
うり うり うり うり
利害の一致で共闘する敵対勢力…
これはいけるかに思えたが…
トール…
ふっそっちこそ！

専務は狡猾だった！
その悉くを道理と詭弁を使い分けいなしていったのだった…


くっそー！なんで駄目だったのだぁ!!
これでは駅前のケーキ屋の限定スイーツに並べないではないかぁ!!
ぐうううう
それが理由かよ

11月10日(金)

何を書いてるの？
カキカキ


認識阻害とかの魔導書です
あーあの便利魔法ね
でもなんでそんなものを？

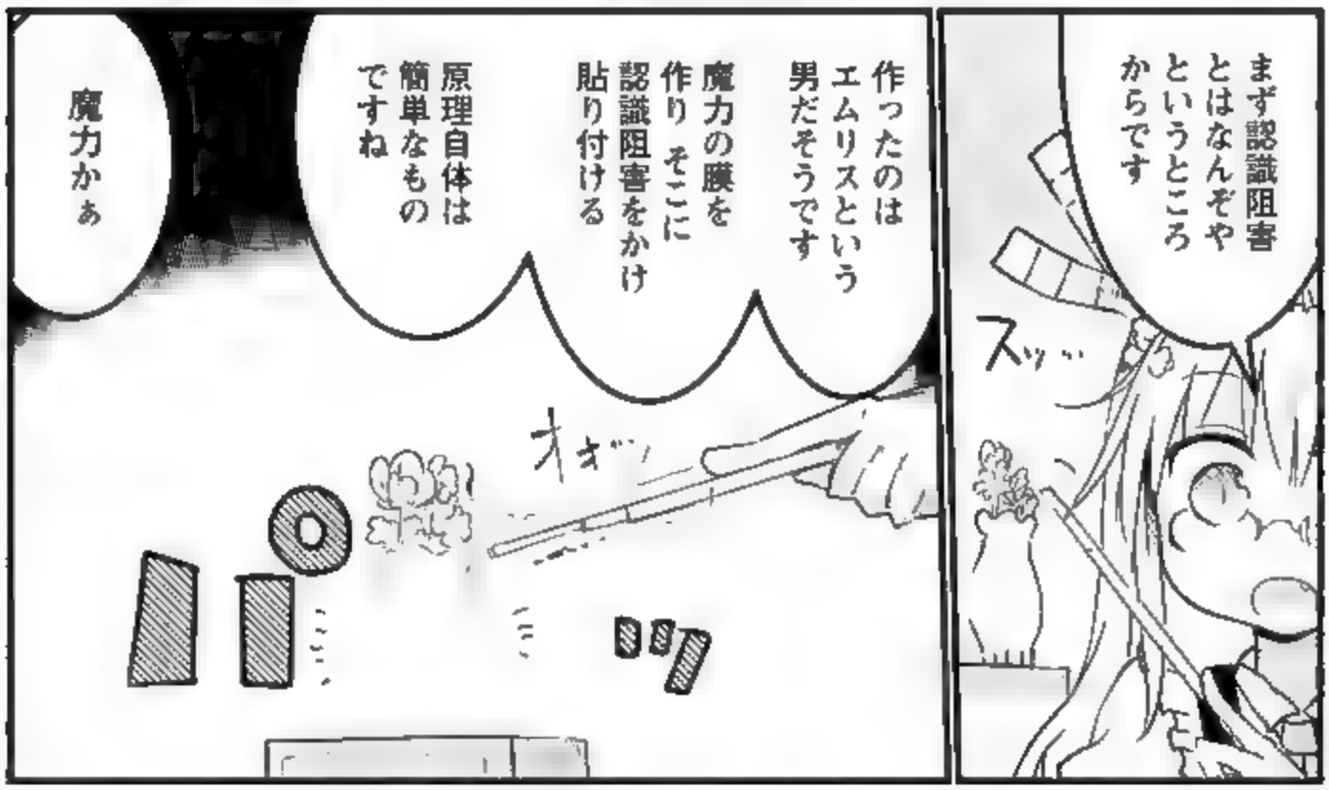
カンナやイルルに教えておこうと思いまして
仲間思いだねトールは

もー褒めたって私の血肉しか出ないですよー
出すな

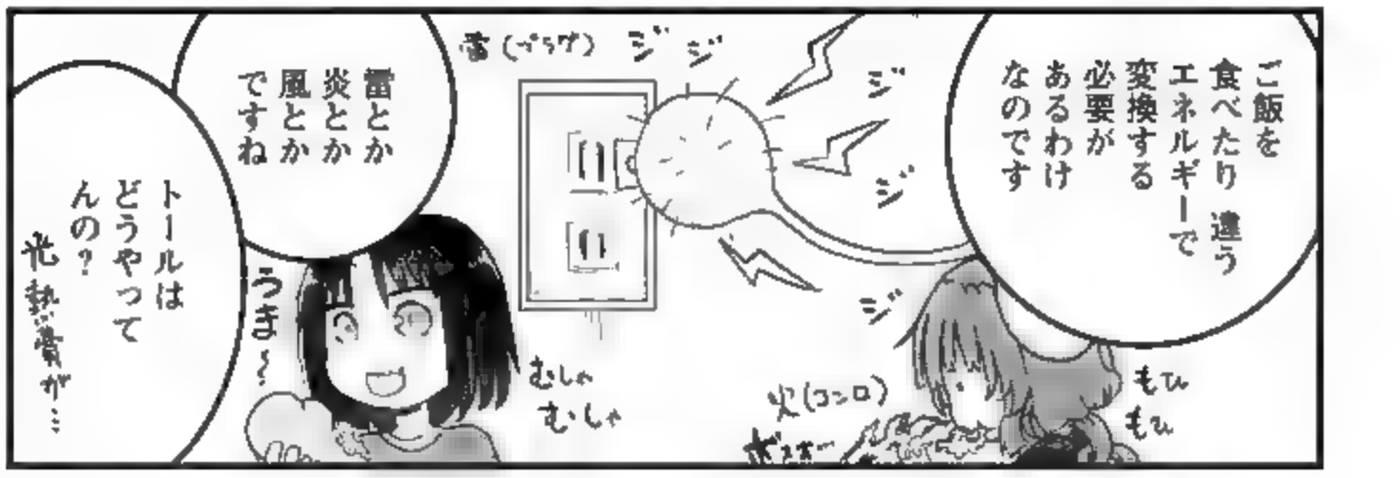
第56話 トールと魔法

では第一回！
トール先生の
魔法講座ー!!

ガォー
お一
結構
わくわく
するね


まず認識阻害
とはなんぞや
というところ
からです
スッ…
作ったのは
エムリスという
男だそうです
魔力の膜を
作り そこに
認識阻害をかけ
貼り付ける
原理自体は
簡単なもの
ですね
オォ…
魔力かぁ

魔力って
何なの？
大気にある
マナを取り込んで
体内で還元して
蓄えられる
力ですね
ただ
この世界では
マナが
ないので…


ご飯を
食べたり 違う
エネルギーで
変換する
必要が
あるわけ
なのです
雷(ボルケ)
ジ
ジ
ジ
ジ
雷とか
炎とか
風とか
ですね
トールは
どうやって
んの？
うま～
むしゃ
むしゃ
火(コンロ)
もぴ
もぴ

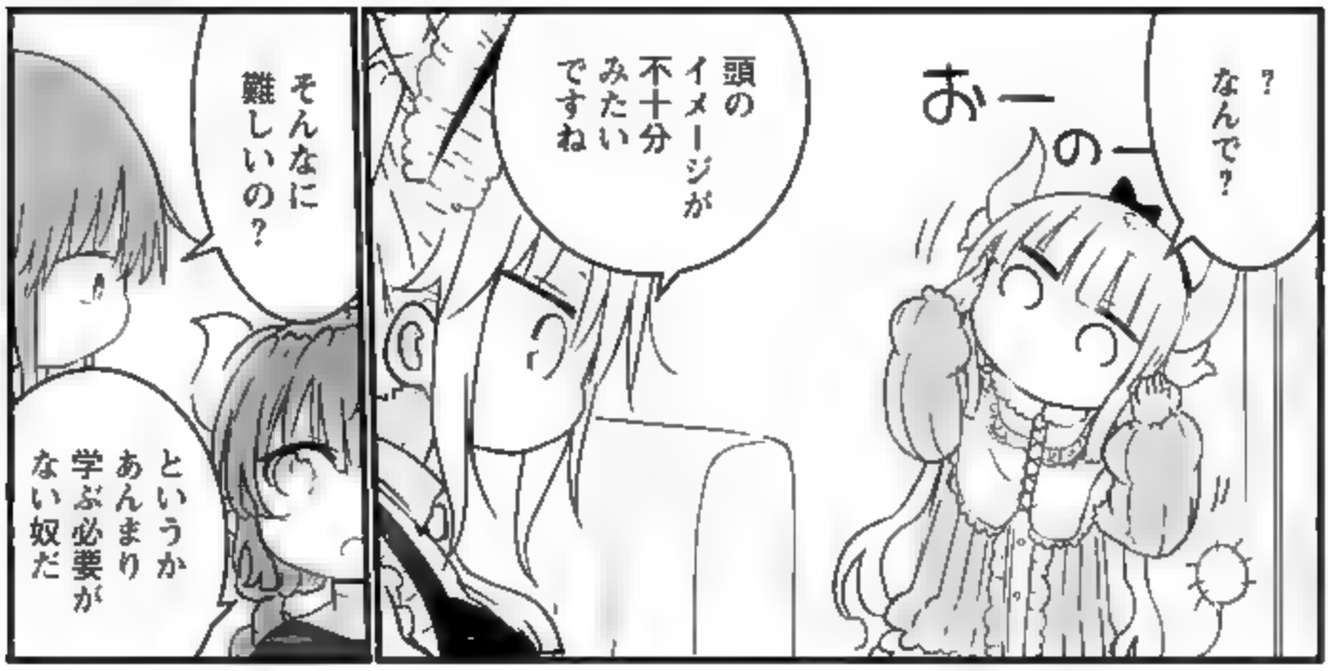
トールは
特別だ
？
トールは
自前で
マナ自体を
生み出す
ことが
できるんだ
だから
トールの
周りにいれば
魔力には
困らない
ただトールのマナ
くそまずい
へー
すごいんだ
他に
できる
竜は
いないの？
ルコア様
くらい

エルマが言ってた生まれが違うってそういうことか…
魔法とはいかずとも魔力はいろんなことに応用できます
みきっ
例えば筋力

身体に魔力を纏わせて身体能力をあげるわけですね
人間の身体で大きな力を使う時は大体これです
魔法と違ってまるで魔力を消費しません
あーそういうからくりなのか

腕相撲の時魔力使ってなかったのそれが不可能な滝谷さんとくそ真面目なエルマくらいでしたよ
え？
でもトールギリギリ勝ちしてたよね？
エルマは魔力使った私より素の力強いぞ
エルマはパワー型で私は万能型ってところですね
ばかな
甘味パワーか

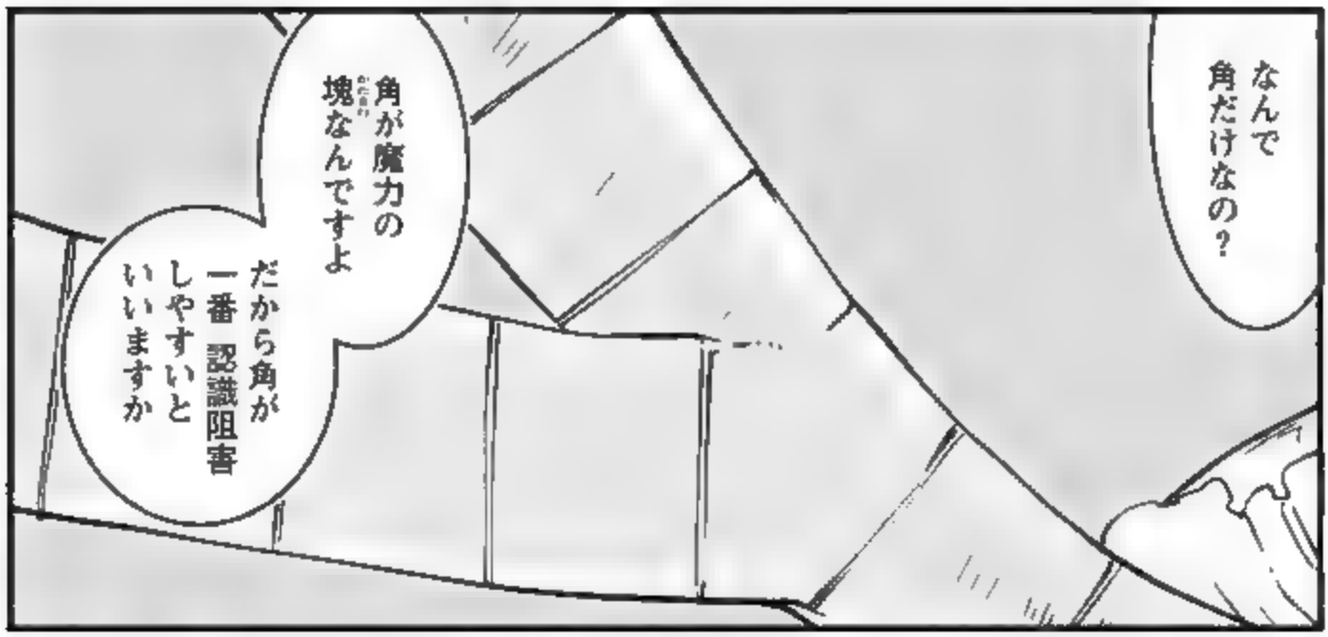
さて…
当たり前だけど何書いてあるか全然わからないね
基本は図形の羅列です
人間は大がかりに描いたり媒介を使いますが写真並みにイメージが正確に浮かべば必要ありません
ではカンナ認識阻害やってみてください
ん！
できた！
どうだ!!
いやなんか虫食いみたくなってるよ


？
なんで？
おーの
頭の
イメージが
不十分
みたい
ですね
そんなに
難しいの？
というか
あんまり
学ぶ必要が
ない奴だ

ドラゴンは
人間から
隠れる技術なんて
いらないからな
覚える
やつは
軟弱と
見られる
ヤダー
体育会系
みたいだ
ドラゴン
軟弱？
軟弱
ですよ！
試しに
押し倒して
愛を囁いて
みてください
負けます！
図太く
強靭
じゃん

それじゃあ
次はイルル！
部分はできる
みたいですが
全身はどう
ですか!?
全身か…
コクリ
スー
たあ!!

!?
どうだ？
見えてない？
たぽん
見えちゃいけないとこまで見えてる!!
……
……
やめろ小林！
不可抗力だ！
これは着てる!!
なーんで服だけ不可視にしますかね
服…いらないなと思っていたら…
もう少し服を好きになろ？
全身は制御が難しい
むー
うーんじゃあしばらくは角だけですかねぇ


なんで
角だけなの？
角が魔力の
塊なんですよ
だから角が
一番 認識阻害
しやすいと
いいますか

ドラゴンに
とっての角とは
魔力の塊であり
純粋に攻撃する
部位であり
存在の象徴だったり
するわけです
だから私も
変身で消さず
残してます
魔力節約
してる
エルマや
カンナは
消したり
つけたり
ですが…
存在の
象徴か…

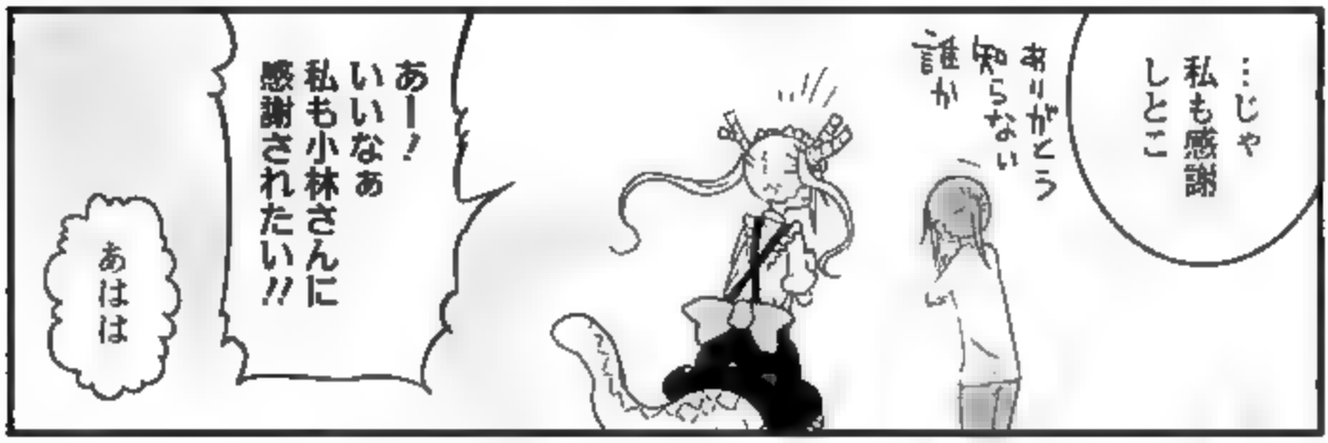
小林さんに
とっての
[redacted]
ようなもの
ですね
はぃ
どーぞ
はい
どーも
そこまで
じゃないよ
眼鏡
では
引き続き
練習練習
ですよー！
ちゅっ
ういー!!

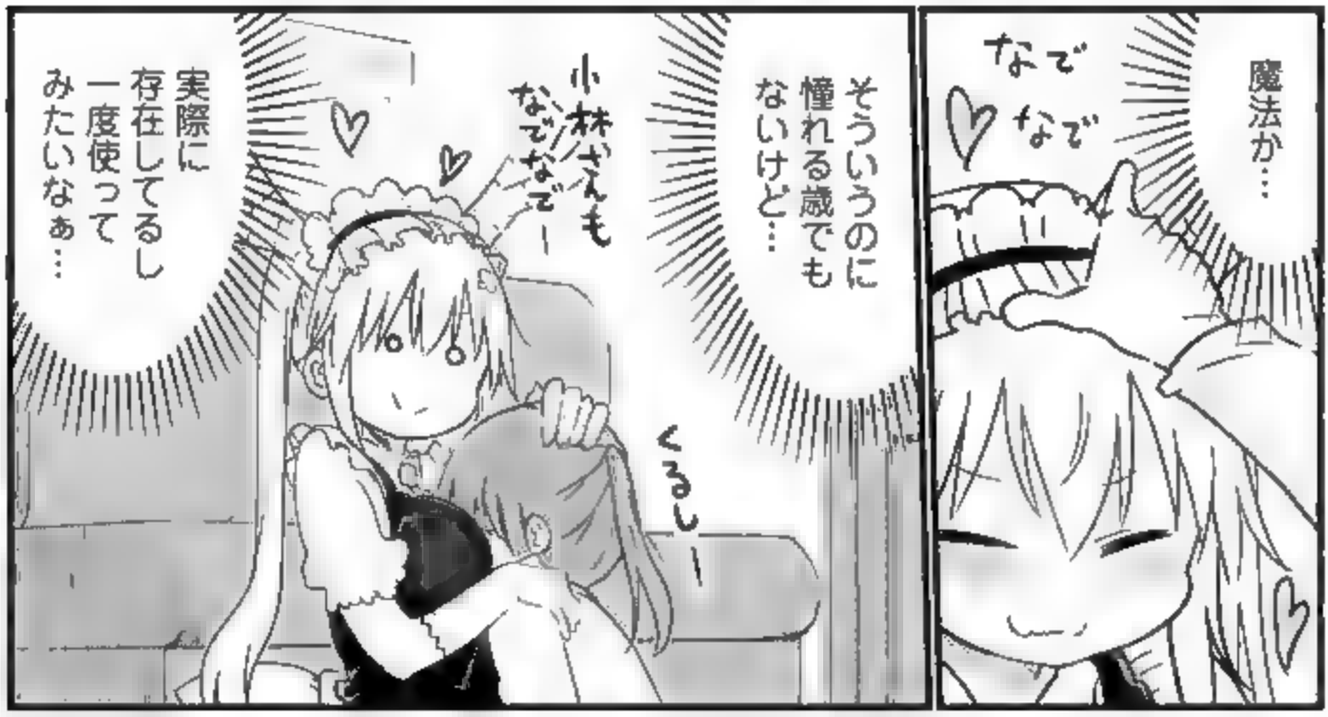
魔法って
簡単に
使ってる
ように見えて
大変なんだね
覚えてしまえば
楽なんですけどね

易々と
覚えられないのは
人間の
意地ですかね
どういう
こと？
魔法の
大半を
作ったのは
人間です

膨大な時間と
技術を
受け継ぎ
作ったの
でしょうね
いろんな者が
携わり創意工夫し
生みだした
ドラゴンには
できぬことです
さっきの
軟弱だとか
そういう話？
それを
言い出した
奴は馬鹿です
お
言うねぇ

こうやって
共に暮らす
のも魔法
ありきなん
ですから
私は変身も
認識阻害も
作ってくれた
人間に感謝
しますよ…
そっか…


…じゃ
私も感謝
しとこ
ありがとう
知らない
誰か
あー！
いいなぁ
私も小林さんに
感謝されたい!!
あはは


魔法か…
なでなで
そういうのに
憧れる歳でも
ないけど…
小林さんも
なでなで
くるしー
実際に
存在してるし
一度使って
みたいなぁ…

うーん
トールに魔法の入門書を書いてもらったけど…
やっぱ難しいよなぁ
少しくらいは理解したかった気も…
ん？

何故
魔法式の羅列と
我が社独自の
プログラミング
言語の配列が
似通っているか？

それは
簡単だ

その言語を
作ったのは
私達 魔法使い
だからだよ

そうだったんですね…

内線

といっても
知ったところで
この世界には
マナがないので
魔法は使える
ようには
ならないよ

君は
こちら側に
興味がある
のかな？

ならそろそろ
知りたい
頃合いだろう

何を

トール様が
この世界まで
やってきた
きっかけの
話だよ

第57話 トールと昔話(上)

…何故
ここに？
ズズ…
この男とは
知り合いでな
トールの様子を
細々(こまごま)聞いていた
さよで

この部屋に
来たという
ことは
聞きにきたと
いうことだろう？
まぁ…
でも…

その後 トールの
口からもちゃんと
聞きます

この戦いは
いつ終わる？

たまに戦力が集まったにふっかり
消耗するだけの
ただ長い戦い

闘う理由は
神を倒し
世界を調律者無き
状態へ
戻すこと

管理されることを
嫌悪するからこそ
牙をむいて
自由を
勝ち取ろう
とした

最初はドラゴンも
一丸になっていた

たが次第に
寝返り
神に与する
ものや
戦いを見限り
ところにも
属さぬ者も
顕れ始めた

今は調和勢や
傍観勢と呼ばれて
いるようだが

そして
引っ張られる
ように我々もまた
混沌勢と呼ばれた
世界を混乱に
陥れようとする
者達…

そのうち
トラゴン全体に
この考え方が
浸透すると
思うと頭が重い

数百年
闘っては
数百年
戦力が整うのを
待ち…

そんな状態が
続く中
子が産まれた

かわええ

名は
トール

名の由来は
この混沌に
与する
魔法使いの
男が書いた本…
その真の著者の名だ

この本
おもしれー

若い時のワシ

この男は
よく別世界を未来視して
その世界の本を書き写し
人間に
売りさばいている

所謂(いわゆる)
盗作作家だ

専務…

ケーベツ
ですよ

作家の死後
50年以上で
著作権が
消えるなら

生まれる
50年前は
言わずも
がなさ

研究費がないと
生きてけない

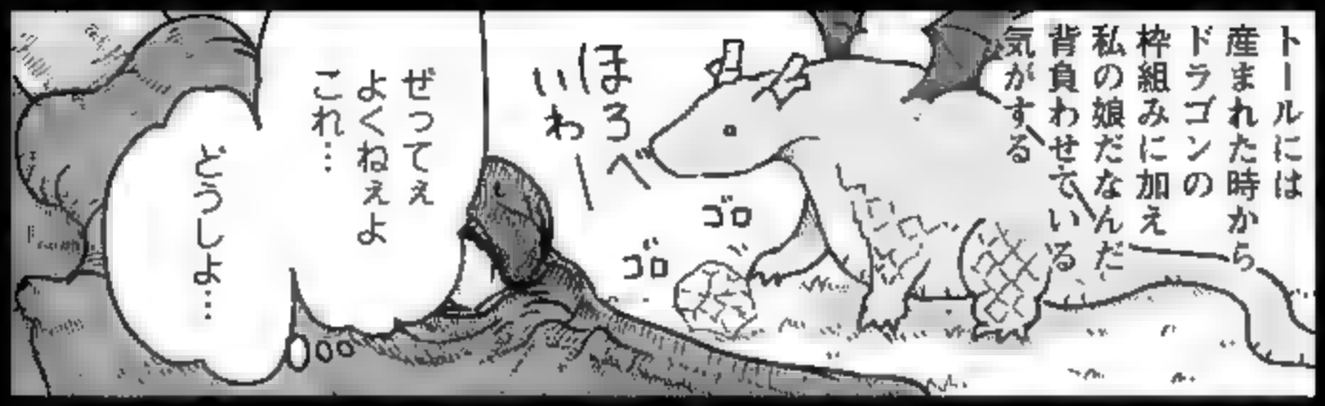
人間…
当時は何とも
思っていない
存在だった
ただ時々
面白いことを
したり
面白いものを
作ったりする
認識としては
その程度だ」

奴等の中にも
神を崇める者もいるが
敵対勢力としては
トラゴンと
比ぶべくもない
なので
捨ておいて
いたのだが…
人間共と
調和勢力が結託
すると話は
別となった
混沌勢の中では
人間は害悪で
皆殺しにしろと
吹聴され始めたのだ…

随分とドラゴンも
窮屈になったものだ

お父さん
お父さん
ちまたには
にんげんと
いう存在が
いるらしい
ですね
どんな
存在なの
ですか？
ペン
ペン
……

ここでは
勢力に迎合
しなければ
トールは迫害
されることだろう
うん…
そうそう
人間害悪
皆殺し


トールには
産まれた時から
ドラゴンの
枠組みに加え
私の娘だなんだ
背負わせている
気がする
ほろべ
いわ
ゴロ
ゴロ
ぜってぇ
よくねぇよ
これ…
どうしよ…

そう思う自分も
人間に感化されて
いるのではないか？
いやいや…
そこでトールは
自由に行動
させることに
したのだった
いろんな
場所へ行かせ
いろんな物に触れ
自分の考えを
持ってほしかった

トールは
興味のある物を
偏見なく学び
とっていった
混沌勢の
人間への蔑みにも
そのうち疑問を
持つことだろう
だが…
トールは
暴走した

暴走？
単独で神の陣営に突っ込んだのだ
深手を負いこの世界へ落ち延びたというわけだ

…それで私と出会った…
そうだ…
だが私も驚いたぞ

人間とドラゴンで強い絆が生まれるとはつゆも思わなかった
トールは人間を見下す態度こそ取っていたものの結局選んだ行動はそれだ
ならば暴走も納得できる
ふーん
おっ
…どういうことです
トールは…

誰よりも
戦いを終わらせ
たかったのだ
神さえ潰せば
戦いが終わる…
そう思ったのだろう
実際あの戦いで
何体かの神は
深手を負った

…重い
……

くそ重い
じじ

概要はこんなところだ
細かい気持ちはトールから聞くことだ
一つ教えてください
なんだね
私と出会った時トールは一人になったと言っていました…
どういう意味だと思いますか？
一人…

さぁな…私はトールの気持ちを推し量れん
人の価値観で言ったら駄目な親に当たる
マッサァ
いい方だと思うけどなぁ…
トールの戦いは勢力の意思ではなく一人の…トールの意思での戦いだったのだろう
最初はどのドラゴンもそうだったろうにな

さて帰るか…
ズ
トールのことは
自分の寿命まで
しっかり面倒
見るんだぞ
あ はい
見てもらい
ます
ああ見えて
この世界の
神様に
いろいろ
話つけてたり
するんだよ
へー
お ——
あコラ
言うな

一応
言っておこう
絶対に
認めない
からな
ビッ
…はい

なんてことがあってね
うう
…聞きます？
…うん

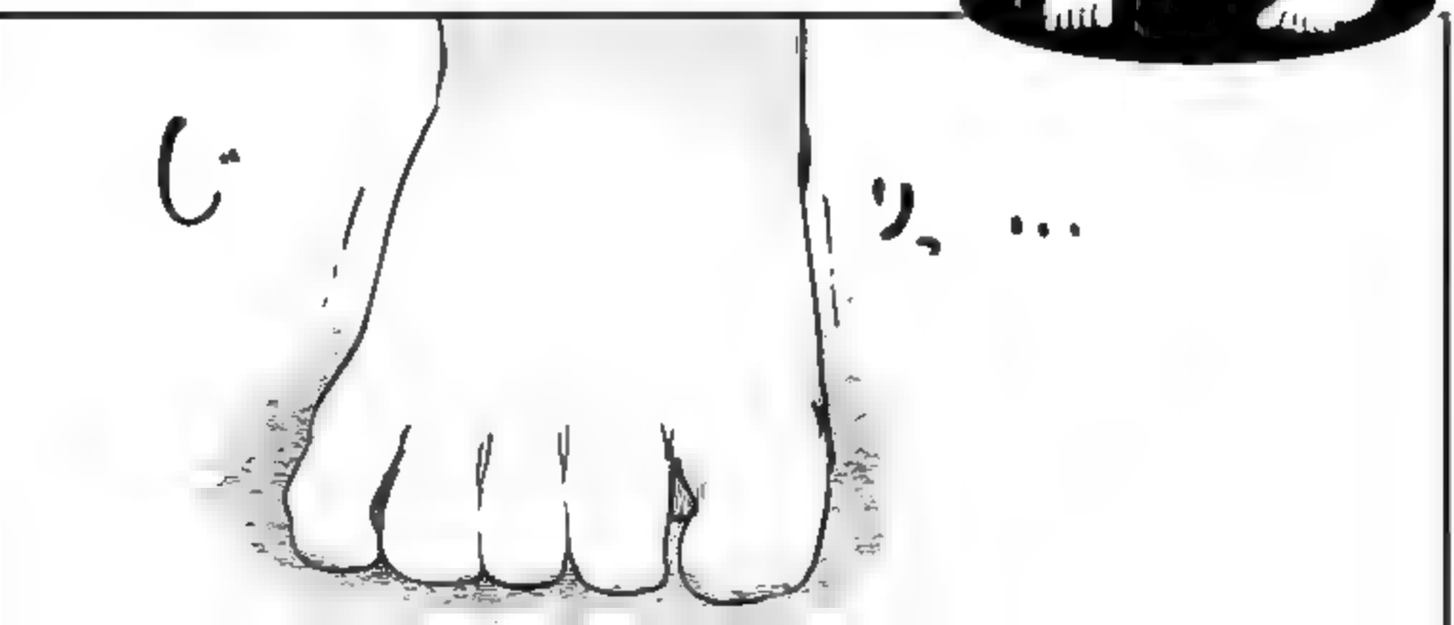
人間の姿になる魔法？
パアアアアアア
ああ…化けて人間の文化を見るのは楽しいぜ

第58話

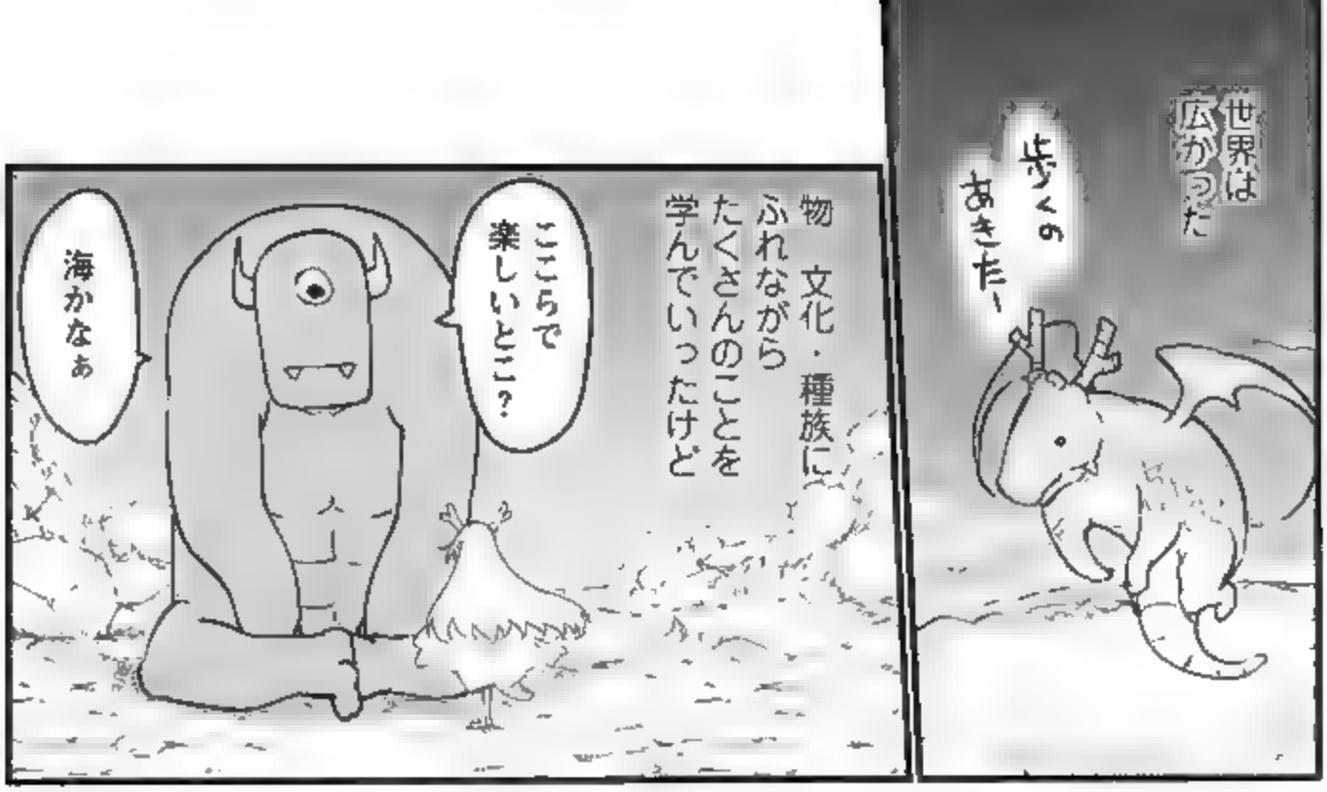
いろんなところへ行ってみろとあんたの親父様は言ってたぜ

と…一発成功か…
やっぱ天才だなオメーは
シュウウウ

終焉帝は娘を傍観勢にでもしたいのかねぇ
……


じ
り、…

第58話 トールと昔話(下)

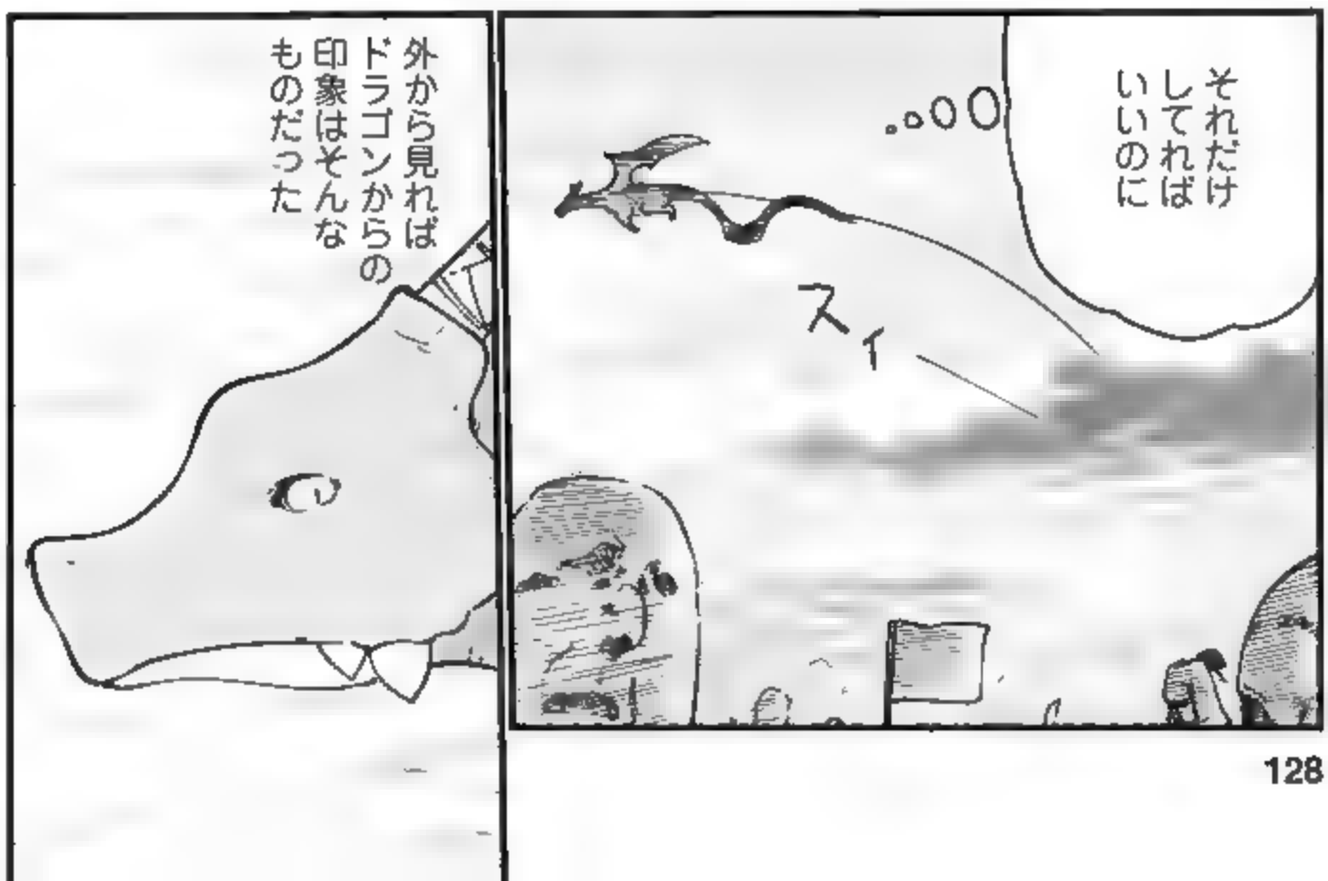

世界は広がった
歩くのあきたー
物　文化・種族にふれながらたくさんのことを学んでいったけど
ここらで楽しいとこ？
海かなぁ

東には人里があるから気をつけて
人間はどこにでもいた

ドラゴンの仲間は人間を悪く言う
何でも見てみよう
人でも
そして私は知った

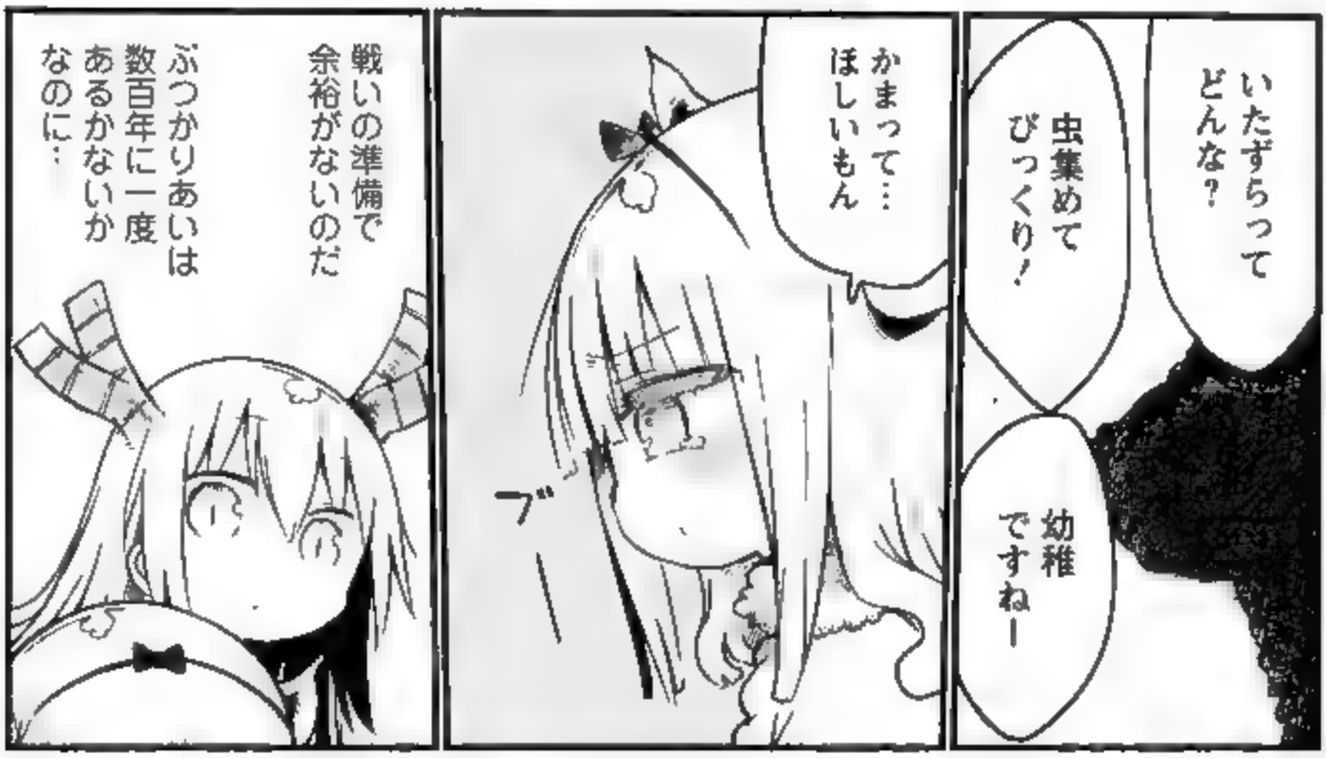
人って
オロカだ
今日も
戦ってる…
認識阻害中

領土とか
権力とか…
そんな理由で
いつも戦って…
いろいろ
面白いもの
作るんだけ
どな


それだけ
してれば
いいのに
スィー
外から見れば
ドラゴンからの
印象はそんな
ものだった

とーうさま
ちょこん
トールだ
とー…う？
もういい
しかしカンナとやら人に化ける魔法をどう使う？
人の手なら細かいことたくさんできう

いたずら
ズン…
ズン…
！
キムンカムイ…
先代のカンナカムイか…

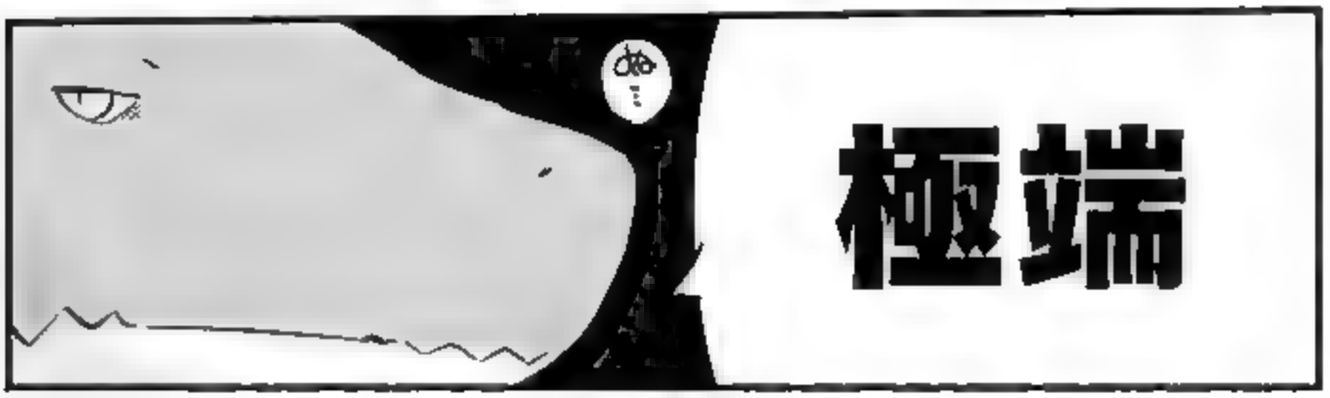

いたずらってどんな？
虫集めてびっくり！
幼稚ですねー
かまって…ほしいもん
ブー
戦いの準備で余裕がないのだ
ぶつかりあいは数百年に一度あるかないかなのに…

※ルコア
戦いは嫌だよねー
エヘカトルは臆病者だ
強いクセに戦いに参加せずに…
戦いはキライだよ
傍から見ててなんて不毛なんだろうって
……
…
トール君さぁ
混沌勢なんてやめちゃったら？
ボフ
――ッ

私は混沌勢の
代表格 終焉帝の
娘だ
娘が逃げるようでは
父の立場も
悪くなる
別にいいけど
下らんな

自分の
生きたいように
生きれぬよう
では ドラゴン
失格だ
枠組みに勝手に
入れられるのも
迷惑だろう
そういう
ものか…

お前は
ドラゴンのくせに
自分勝手に
生きなさ
すぎる
やりたいことに
立ちはだかる者は
全て殺す
たとえ親でも
それが
ドラゴンだ


ぬ…
極端

枠組みー
トール…
お前とは
もうやって
いけない
お別れだ
ああ…

枠組みか…
確かにお前の
言うことも
一理あるし
私も利用されて
いたかもしれない
だがそれでも
私はそれを
オロカと
思わない

祈りとは
尊いものだ
だからこそ人を
助けると気分がよかった
腹もふくれたしな
カァー
……
さて…壊れた
宮殿の代わりに
人の住み処を
作ってやらねば
ここでの
最後の仕事だ

…人間側から
見れば わけの
わからん理由で
戦うドラゴンの
方が…
よっぽど…

トール…
お前が
勢力関係なく
自らの
意思で私と
行動してくれた
こと…
嬉し
かったよ

「自ら」
私は何も
選べない

そうか…
私…
嫌なんだ
不自由が…

混沌勢だの
調和勢だので
戦いなんて
したくない
私の意思
じゃない
ケンカする
程度の仲が
心地よかった

お父さんは
尊敬してる
けど
終焉帝の
娘なんて
しがらみ
ジャマだ…
自由に
生きたい…

一人に
なりたい

私はドラゴンだ
それは…

戦ってつかみとろう

勢力なんて
関係ない

私一人の戦いだ

こいつらを全滅
させて…

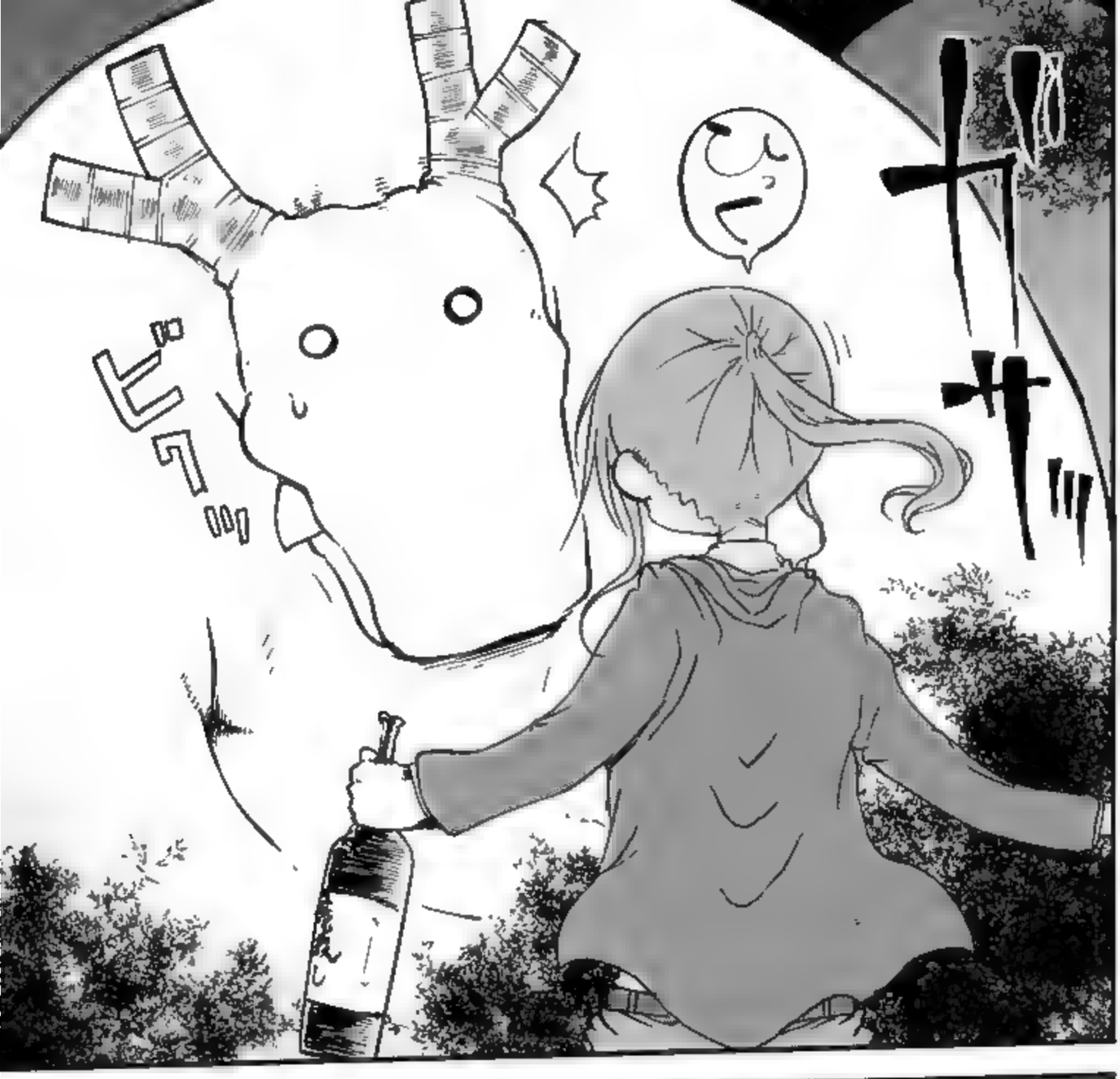
ドラゴンのしがらみも
全部壊して

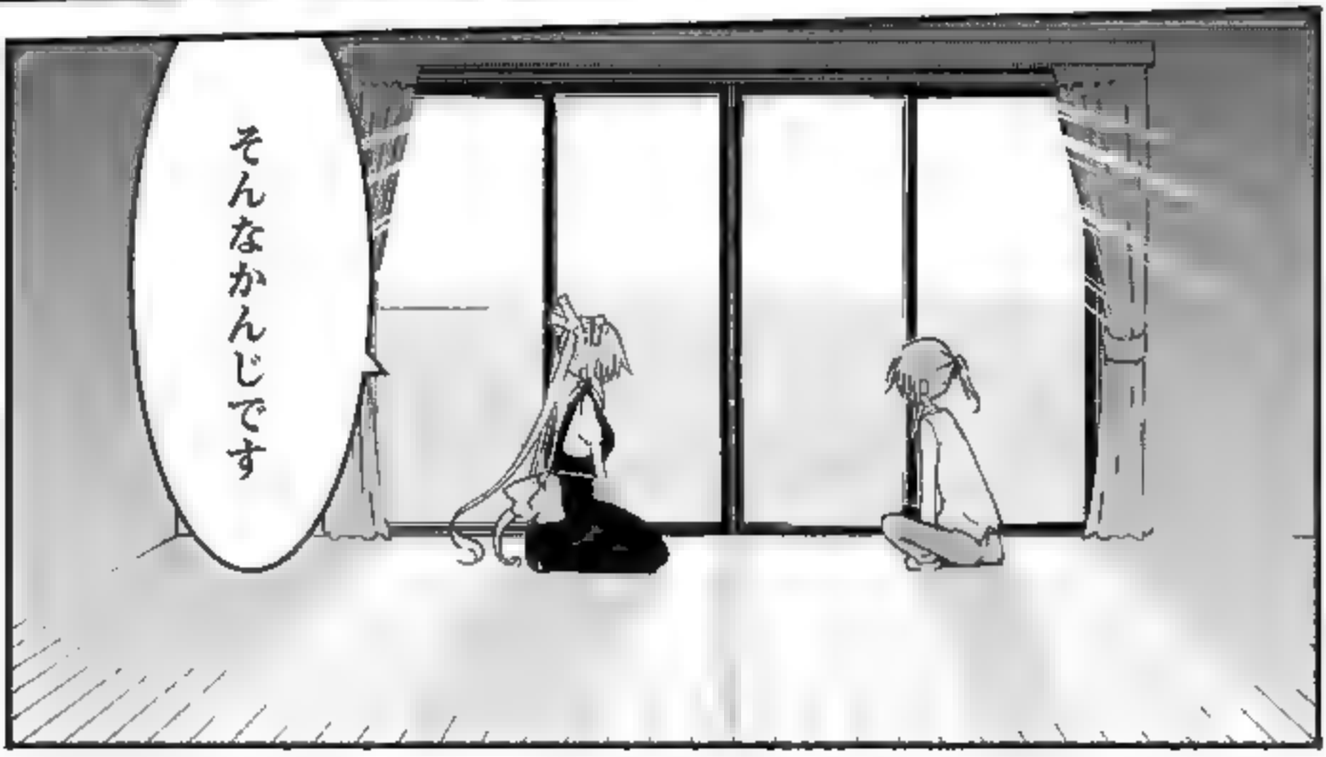
自由になって…

それから…

それから？

何もなかった…
勝手な
戦いをした私は
一人になったことだろう
だけど一人に
なった途端
したいことがない
自分がいた
一人って…
自由って
けっこう
怖かったんだ…

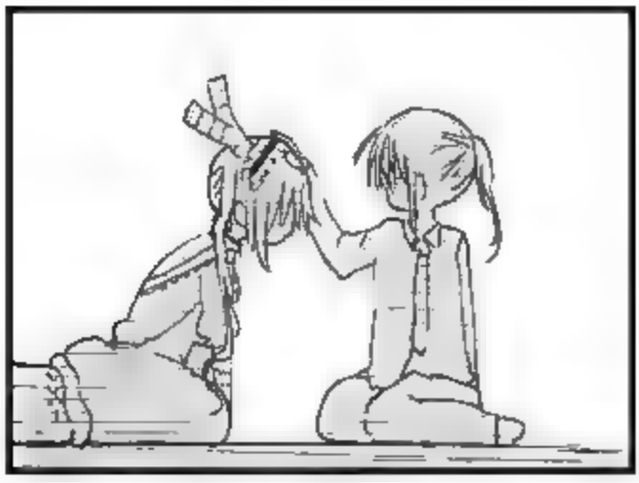

ドドドドド
ぶんし


そんなかんじです

小林さんは
自由を怖がる
私の手を…
そっと引いて
くれたんです

…
そっか…
やりたいこともなく
上京した私と
似てるなー
私は今
わかりましたよ
え？

小林さん…
私はメイドに
なりたかったんです



あとがき

アニメもスピンオフもしてまずます勢いが出た小林さんちのメイドラゴン！
この勢いに乗って原作も一層頑張っていきます！
どうもこんにちはクール教信者です
この度は6巻を手に取ってくださりありがとうございますこの巻の内容を描いてる間にアニメが放送されていたんですよ！
恐慌
制作は京都アニメーション様！
いやー私は果報者ですな！
（この発言後調子に乗らないよう自戒したのだった）

さて6巻ですが設定というかキャラ一人一人を見直すような内容が多かったかなと思います。
アニメ化するにあたってキャラを固めたというところもあるのでそれを元に描いてみた話もちらほらあります
ルコアの竜の姿で考えたりした
ジョージィの本名を考えたり
あらためてキャラのことを考えていると初心に戻った気分です
初心忘れずとはよく言いますがそれは初心が一番綺麗に物を考えてるからなんですかねそしてその初心を忘れず貫徹していく頑固さも時には必要なことはあるかなと
うう うう うう
でも頑固さで身動きとれないこともありほどほどって本当大事です

さて私の話がふわついたところで漫画の内容
小林ってあの世界だとかわいい部類なのかどうかってとこですが
読者に委ねます
結局ふわつく
つまり断言するかどうかってところです
そんな小林今回メイド服をきます
なんてことだ小林メイドのメイドラゴンになっちまったぜ

私子供の頃ゾンビのコスプレしたことありましたよ
英会話のハロウィンのイベントだったんですがね
顔青白にして髪をぐしゃぐしゃにして血のり口につけて…
それで外出てハロウィン会場まで向かったんですがそりゃ人目につきましたね
だけど子供の頃ってそういうのあんまり気にしないわけなんですよ
正直めっちゃ楽しかったです
オー
オー
小林がコスプレがしたかった云々はそういう気持ちかなと

というか描いてみて思ったのは似合いましたね
眼鏡メイドっていいですよね
別 Ver
トールのメイド服は多少は萌えよりですが昨今もっと萌え萌えきゅんなのたくさんありますからねそうみると少し地味かなと思うところもあったり
別 Ver
メイドカフェの人たちの姿には頭が下がります（何故下がる）

さてページもあまったし残りは何か大ゴマで埋めようかな！
何にしようかな！やる気はあっても思いつかない！

無難にトール服を皆に来てもらった

それではまた次の巻でお会いしましょう！
ありがとうございました！

『小林さんちのメイドラゴン』公式アンソロジー!!

ACTION COMICS

[小林さんちのメイドラゴン 公式アンソロジー]

コミックス①②巻 好評発売中!!!

超豪華執筆陣がキャラ愛も作品愛もてんこ盛りでお届け!!

●COVER ILLUSTRATION：クール教信者
●1巻COMIC：伊藤ハチ／浜田よしかづ／堀博昭／ÖYSTER／ノブヨシ侍／鮭夫／鳥取砂丘／221(ツツイチ)／黒川おとぎ／GUNP／AHOBAKA／木村光博／吉北ぼぶり／将良
●2巻COMIC：カザマアヤミ／高津ケイタ／ノブヨシ侍／ていお亭ていお／221(ツツイチ)／黒川おとぎ／チョモラン／雪子／雨がっぱ少女群／藤沢カミヤ／吉北ぼぶり／鮭夫／うず／渡井亘／中村カンコ／GUNP

「小林さんちのメイドラゴン」は月刊アクション（毎月25日発売）にて連載中！

『小林さんちのメイドラゴン』待望のスピンオフ!!

ACTION COMICS

[小林さんちのメイドラゴン カンナの日常]

原作:クール教信者
漫画:木村光博

「月刊アクション」&ニコニコ静画
「月刊のアクション」にて同時連載中!!

▶ニコニコ静画「月刊のアクション」
http://seiga.nicovideo.jp/manga/official/m_action/

小学生ドラゴン。カンナとオ山さんの騒々しくも優しい毎日!

コミックス①②巻好評発売中!!!

NEXT SPINOFF

食いしん坊ドラゴン・
エルマのポンコツOL日記!

[小林さんちのメイドラゴン エルマの日常(仮)]

原作:クール教信者　漫画:カザマアヤミ

月刊アクション10月号(8/25発売)
より連載スタート!!

月刊アクション発コミックスを
無料で試し読み!!

専用アプリをダウンロードして
読み取り用画像に「かざす」だけ!

※スマートフォン、タブレット端末のみ対応
（一部未対応の機種もあります）

読み取り用画像

読み取りには専用アプリ(無料)
のダウンロードが必要です

詳細につきましては、特設ページ
<http://webaction.jp/appDL/>をご覧ください。
左のQRコードを読み取るか、WEBコミックアクション
TOPページのバナーからも飛べます。

初出「月刊アクション」2017年1月号～2017年7月号

ACTION COMICS

小林さんちのメイドラゴン⑥

2017年 7月12日　第1刷発行

著　者　クール教信者
©coolkyousinnjya 2013

発行者　稲垣 潔

発行所　株式会社 双葉社　〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3-28
電話03-5261-4818(営業) 03-5261-4804(編集)

装　丁　LIGHTNING

印刷所　三晃印刷株式会社

製本所　株式会社宮本製本所

落丁・乱丁の場合は送料双葉社負担でお取り替えいたします。「製作部」あてにお送りください。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
[電話]03-5261-4822(製作部)定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き
禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

WEBコミックアクション　http://webaction.jp
双葉社ホームページ　http://www.futabasha.co.jp
(双葉社の書籍・コミック・ムックが買えます)

この物語はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

ISBN978-4-575-85002-4　C9979